

FD

Fine Dream
Fukuoka University 福岡大学学園通信

「原点」

新たな出発のために、原点を大切にしたい。



新入生歓迎特集

新入生へのメッセージ
必読! Q&A キャンパスお役立ち情報

卒業生に息づく福岡大学 DNA

福岡大學
FUKUOKA UNIVERSITY

反対側の表紙から75th Anniversary PRESSが始まります! ▶



FDは、「このキャンパスで在学生の皆さん一人一人が、美しく素敵な夢(Fine Dream)を育んでくれるように」との願いを込めるとともに、あわせてFUKUOKA DAIGAKUの頭文字を構成し、愛称として名付けられています。

CONTENTS

「原点」

新入生歓迎特集	新入生へのメッセージ—それぞれの原点を大切に	2
	必読! Q&A キャンパスお役立ち情報	8
情熱 STAND UP!		10
●応援指導部(リーダー部門・プラスバンド部門)		
●旅研究部		
特別講座 知っていますか?「裁判員制度」		12
来てみて 話して こころの整理		
ヒューマンディベロップメントセンター		13
私のとておきの一冊		
先生の研究 「健康の社会的決定要因に関する研究」		14
教育クローズアップ 建築夏期セミナー—見て、触って、感じる—		16
Fの鼓動		18
就活日記～My チャレンジ		19
卒業生に息づく 福岡大学 DNA		20
創立75周年記念事業募金 寄付者ご芳名一覧		22
ななくま通信		25
FUKUDIARY 卒業式		28
地域の福大サポーター		30

裏表紙から75th Anniversary PRESSが始まります

75th Anniversary PRESS

裏表紙

学長挨拶／75年の歴史	37
創立75周年記念事業のご報告	35
福岡大学75thグラフィティ「あの時、この場所で。」	33

2009年度学費 納入のお願い

2009年度学費等納入金振込用紙を4月初めに学費負担者宛てに発送しました。
納入期限は第一期4月27日(月)、第二期9月25日(金)です。振り込む際は郵送された
本学指定の振込用紙を必ず使用してください。

FD 2009.Sprin NO.25

編集・発行:福岡大学広報委員会 TEL:092-871-6631(代) E-mail/fupr@adm.fukuoka-u.ac.jp http://www.fukuoka-u.ac.jp

「FD」に対するご感想をより良い広報誌づくりのために、本誌に対する読者の皆さまからのご意見、ご感想などをお待ちしております。また、情報提供などありましたらお知らせください。

春夏秋冬【編集部より】

3月下旬から桜が咲き誇り、4月中旬からは綴緋が彩りを鮮やかにしている福岡大学キャンパス。福岡大学の前身である福岡高等商業学校は、今から75年前の昭和9(1934)年に産声を上げた。「設立趣意書」には、「然く変転極りなき経済界の動向に処して最も必要な原動力は一に人在って存す」との一文がある。先人たちの「人づくり」にかけた熱き思いを窺い知ることができます。その思いがあるいはこそ、苦難の時を乗り越え、新しい時代を拓くことができたのであろう。

本学は創立75周年にあたり「人をつくり、時代を拓く。」というスローガンを掲げた。今一度、「設立趣意書」の思いを原点として福岡大学での一日一日を大切にしたい。

建学の精神

思想堅実・穩健中正
質実剛健・積極進取

【教育研究の理念】

「人材教育」と「人間教育」の共存

「学部教育」と「総合教育」の共存

「地域性」と「国際性」の共存

福岡大学の教育研究は、「建学の精神」に基づいた全人教育を理想とし、この三つの共存をはかることによって、真理と自由を追求し、自発的に創造性豊かな人間を育成し、社会の発展に寄与することとする。

人にとって、大学にとっての原点とは、
そしてあなたにとっての原点とは、
それを確かめることから、新しい出発が始まる。
それの原点を大切に。

「原点」



FD表紙モデル



新入生歓迎特集

新入生へのメッセージ — それぞれの原点を大切に

学長メッセージ

入学式学長式辞

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは学部の志願者4万2,505名、大学院と法科大学院を含めると4万3,080名の中から入学の栄冠を勝ち取られました。心より祝福いたします。

ご臨席のご家族の皆さんにも心よりお喜び申し上げます。さらに、本日は皆さんをお祝いするため多数のご来賓をお招きしております。その中に、本学を43年前に卒業された先輩の方々もいらしゃっています。

さて、福岡大学は、西日本また九州地区の中でも私学の雄として存在感のある一大教育機関となっています。また、本学は、文系・理系を含めて九つの学部、大学院十研究科、二つの大学病院および附属中学・高等学校を擁しており、名実ともに総合大学としての地位を確立しております。

さらに、本学は一部を除き福岡市南西部のここ七隈地区に集積立地する福岡の拠点的・シンボル的な大学として位置付け



理事長メッセージ

入学式理事長挨拶

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これまでの地道な努力と研さんがあり、本日までたく入学式を迎えられ、感慨無量のものがあると思います。そして、この日までご子息・ご息女の成長を力強く支え、温かく見守ってこられたご家族の皆さんにも心からお喜びを申し上げます。

新入生の皆さん、多くの志願者の中から、厳しい選抜を経て入学された優秀な方々であります。そのような無限の可能性を秘めた皆さんを、福岡大学にお迎えでき、本学関係者一同、この上ない喜びを感じております。

これから始まる大学生活は、人生の基盤をつくる掛け替えのない機会であります。学園生活のスタートに当たり、まずは明確な目標を掲げ、そして本学の建学の精神の一つであります「積極進取」の気概を持って、勉学や課外活動に励むとともに、豊かな教養の涵養に努めていただきたいと願っております。

さて、今日の日本社会は、百年に一度と



学校法人福岡大学
理事長 末永 直行



今年も入学式に卒業生を招待

4月2日(木)の入学式には、来賓として本学の卒業生をお招きしました。今年は43年前に卒業(昭和41年卒)された先輩33人が列席され、母校の盛大な式典を目の当たりにして、感慨深く見守っていらっしゃいました。



「知」を学ぶことは、「心」を反するものではありません。どちら、「心」を学ぶことは、「心」をもつながら、両者は必ずしも離れます。「心」を学ぶとは、礼儀・マナー・倫理など、論理的な思考力、総合的な視点や判断力を身に付けることです。「心」を学ぶことは、正義や道理、責任感など多くの精神に関わる部分を身に付けることです。もちろん、「知」を学ぶことは「心」を学生時代に磨いて、一回りも二回りも大きな人間に成長する、それがご両親に報いることになり、社会に役立つ基盤となります。

ここ七隈キャンパスをベースにして自分を磨き、自分をつくる努力を重ねてみてください。

新入生の皆さんには、勉学や課外活動、他の活動のために受け入れ態勢の整った、ここ七隈キャンパスの地で大いに羽ばたき、大きく成長していただきたいと願つておられます。一人一人が向学心、意欲、意志を持って取り組み、それ自分で歩んでいってください。

そして、この大学生活を通して自分自身を変えてみせてください。その姿をご両親やご家族に見せていただきたいと思います。

二、「知」と「心」を学ぶこと

皆さんは、「知」を学ぶとともに、「心」も学んでほしいと思いません。しかし、苦しみながらも努力することによってのみ、勉学から充実感と喜びが得られるのです。

三、勉学が核であること

勉学は皆さんの大学生活の核であり、その核の周りに課外活動やボランティア活動、研修旅行、各種の行事など多彩な活動が存在しています。皆さんは核となる勉学ならびに他の活動を計画的にうまく調整し、苦楽を共にしながら展開することが必要となります。実際に多くの学生はそのようにして学生生活を有意義に送っているのです。

四、時間を大切にすること

大学生活は長い人生の一コマにしか過ぎません。4年間ないし6年間という時間はあつという間に過ぎてしまいます。限られた大学生活の時間は皆さんに与えられた貴重な時間となりますので、漫然と過ごさないでください。

最後になりますが、皆さんがこの場に居られるのは、皆さんの努力によるところが大きいと思います。しかし、それ以上にご家族の温かい支援と励ましがあったからだと思います。ご家族への感謝の気持を忘れず、またそれに応えるべくこれから真摯な努力を積み重ねてください。本日は本当にありがとうございました。

福岡大学学長
衛藤 卓也
博士(商学)

と過ごすことは許されないことがあります。自分自身でしっかりと時間管理を行なうことが何よりも大切なことです。時間は後戻りが利かない不可逆的な性格のものですから、一日一日を大切に踏みしめながら歩んでいってくださいと強く願っています。

五、出会いを大切にすること

大学という場は、皆さんの人生を豊かにする最大の機会を提供します。それは特別な利害と結び付かない人の出会いを可能にする場であるといえるからです。多くの出会いの機会が散らばっている所が大学の大きな特徴ですから、皆さんはいろいろな所で自分以外の学生や教員と出会い、付き合うことになります。その中で培われた付き合いや友情、仲間は何物にも代えがたい生涯の宝物となつて生き続けることになります。皆さんはその宝物を探し、それを大事にし、人生に生きかしていただきたいと願っています。

大学という場は、皆さんの人生を豊かにする最大の機会を提供します。それは特別な利害と結び付かない人の出会いを可能にする場であるといえるからです。多くの出会いの機会が散らばっている所が大学の大きな特徴ですから、皆さんはいろいろな所で自分以外の学生や教員と出会い、付き合うことになります。その中で培われた付き合いや友情、仲間は何物にも代えがたい生涯の宝物となつて生き続けることになります。皆さんはその宝物を探し、それを大事にし、人生に生きかしていただきたいと願っています。

入学おめでとうございます。

教学担当副学長はじめ各学部長ならびに教務、学生の両部長から、新入生の皆さんへメッセージをお届けします。さらに、「原点」というテーマに関するコメントも。自分の所属する学部だけでなく、すべてに目を通してください。きっと、これからの大学生活のヒントが見つかるはずです。



理学部長
井上 淳教授

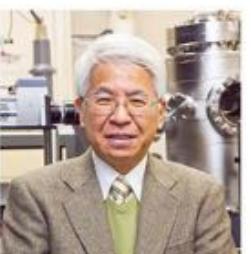
自然の摂理と真理を探究すること

理学部は自然科学を広範囲に学ぶ4学科と、新しい複合分野の教育・研究を行う2つのインスティテュートで構成されています。1つは文理融合型の「社会数理・情報インスティテュート」、もう1つはナノメートル(10億分の1メートル)をキーワードとする「ナノサイエンス・インスティテュート」です。

理学は地味で厳しい学問です。自分たちで、もがきながら一歩ずつ進む学問です。一つの事象・現象に対し、なぜこうなるのだろう、こうした方が良くはないかと

考える。自学自習の気持ちを持ち続けることが必要です。しかし安心してください。一生懸命に頑張る皆さんには、私たち教員も懸命にサポートします。理学部の特長である少人数教育で、きめ細かく指導。共に語り合い、考え合います。

理学の原点は、基礎学力を踏まえて自然の摂理と真理を探究すること。新入生はまず、学習の仕方や学科の基礎をしっかりと学びましょう。



工学部長
西鶴 喜代人教授

人を育て、技術を生かす

工学部は、良心に基づいた社会的責任を有し、時代に即応した判断力と、科学技術をもって社会の持続的発展に貢献する人材を育成することを教育理念としています。今、工学技術者に求められるのは、豊かな創造性と応用力です。これを養うには十分な基礎学力と高度な専門技術が必要であり、さらに技術者倫理も不可欠といえます。

工学部では、工学技術者を育成するためにさまざまな取り組みを行っています。例えば、基礎教育・導入教

育の充実、少人数専門教育、資格取得のサポートなどです。また、国際基準であるJABEE教育プログラムを、4学科5コースで採用しています。さらに4年次での大学院科目の早期履修を可能にし、大学院との接続教育を行って、より高度な技術者の育成に取り組んでいます。

工学部の原点は「人を育て、技術を生かすこと」。この4年間は好奇心を全開にし、熱い気持ちで何事にも果敢に挑戦してください。私たちはその気持ちを全力で受け止めます。



医学部長
黒木 政秀教授

すべての患者さんを自分の身内と考える

現代の社会においては、より高度な医療、安全な医療、開かれた情報の下での医療、人間性豊かで包括的な医療が求められています。本学部では、自主的な精神で専門知識と医療技術の修得に取り組む姿勢を確立することを第一に考えています。その上で人間の生命や尊厳に基づく豊かな教養と感性を備え、最先端の医療と誠意ある対応により、患者さんとの信頼関係を築くことができる医師と看護師の養成を目指しています。昨今は、特に医師の過不足の地域差が問題と

なっています。その対応策として、医学部では地域医療への貢献を目標とする受験生に「地域枠推薦入学」を設けました。

患者さんとの信頼関係を築くには、すべての患者さんを自分の身内と考えることが大切で、これが医師と看護師の原点であります。人間は千差万別ですが、身内と考えれば常に真剣に診断し、治療法を決め、それを患者さんに丁寧に説明できると思います。皆さんもそんな医療人を目指してください。



薬学部長
山口 政俊教授

人の痛みを知り、思いやりのある薬剤師に

福岡大学は9つの学部が一つのキャンパスに集中している総合大学です。薬学部生は、大学病院を有する医学部や文系を含めいろいろな学部とのリレーションの中で学べます。幅広い範囲の知識を身につけ、実際に体験することもできるのです。また、薬学部は6年制であり、腰を落ちつけた研究などを通して、問題提起・解決能力を養えます。

6年という長い期間の学修には、モチベーションの持続が大切です。なぜ薬剤師になりたいか、薬剤師とは何

かを常に自分に問い続け、モチベーションを高く保ち続けてください。

私にとって、薬剤師の原点とは、人と人とのつながりです。そのつながりの中で患者さんの痛みを知り、思いやり。原点に人があれば、コミュニケーションも円滑に進むと思います。

薬剤師としての高度な技術・知識、優れた人間性を養い、健康社会の維持・向上に貢献する薬剤師になってください。



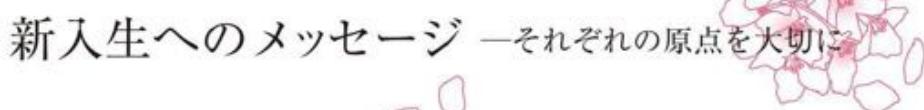
スポーツ科学部長
田口 正公教授

科学と実践を融合させた教育

スポーツ科学部は、優れたスポーツ指導者と健康運動およびレクリエーション指導者を育成することを目的としています。理論的な指導能力を習得するためには科学と実践を融合させた教育を行っています。知育、德育、体育さらに心と技を学ぶことで、人間性豊かな指導者を育成することがスポーツ科学部の使命であり、原点もあります。

本年度より導入教育としてフレッシュマンセミナーを設けました。ここでは大学で何をどのように学ぶかを

学部のすべての教員がオムニバス形式(1回ごとに担当者が交代)で授業を行います。さらに総合教養科目や外国語科目と並行して基礎的専門科目を学ぶことになります。今まで実践してきた専門科目や将来の進路と関連付けながら、自ら動機付けを行い、1年間の目標を立てましょう。また、スポーツ科学部は多くの学生諸君が運動部に所属しています。従って先輩、後輩の結び付きが深い学部でもあります。困ったこと、悩んでいることがあれば、まずは身近な先輩に相談してみてください。



新入生へのメッセージ —それぞれの原点を大切に—

良き師、良き友、良き書物との出会いを

新入生の皆さんにお伝えしたいのは「出会い」の大切さです。特に良き師、良き友、良き書物との出会いは、学生生活をより豊かなものにしてくれるでしょう。「出会い」のレベル、種類、数によって人は磨かれていくのです。皆さんは、「自分というものは何だ?」とか他者との関係、社会との関わりで悩んだことはありませんか。その答えは良き師、良き友との語り合いの中で見つかることが多いのです。良き友はもちろん、良き師も福岡大学にはたくさんいます。オフィスアワーなどを利用し

て、教員の元に飛び込んでいくことです。また良き書物には、時間・空間を超えて感動と出会える力があります。その書物を通して著者と共感し合えるのです。

福岡大学の「建学の精神」「教育研究の理念」もじっくりと意味を考え、心に留めてほしいと思います。そこには、「全人教育」という素晴らしい理想が込められているからです。新入生の皆さん、どうぞ良き出会いを。そして“the whole person”という理想への道を歩んでください。



教学担当副学長
馬本 誠也教授

幅広い教養、柔軟な思考力、広い視野

人文学部は人間を対象とした学部です。歴史、哲学、語学等、すべてが人間に深く関わっています。学びで養うのは、幅広い教養、柔軟な思考力、広い視野。これらは人間性を高めるための不可欠な要素であり、人文学部の原点だと思います。

物事や価値観が多様化した今日、柔軟性のある人格、汎用性のある教養、本質を見極める眼が求められています。これらは、福岡大学の学生諸君すべてに共通する、大學4年間ないし6年間の目標です。

人文学部ではゼミ主体の少人数教育を実施し、教員と学生の距離が近いハートウォーミングな教育を行っています。また、先輩と後輩の垣根が低いことも特長です。その豊かな交流の中で、自分で考える、自分で学ぶ積極性が育ちます。また、文章を書くということを重視し、物事や体験を深く考え定着させるようにしています。

自分の好きなことができる人文学部での4年間、どうぞ懸命に学んでください。そして「福大に来て良かった!」という思いを抱いて卒立ってください。



人文学部長
則松 彰文教授

平等な正義と秩序ある社会を実現するために

法学部は2009年に創立50周年を迎えます。この大きな節目を機にあらためて法学部創立の原点に立ち返り、さらに現代社会に求められている法学・政治学の教育・研究についての新たな展望を開く必要があろうかと思います。

学部の新たな取り組みの一つとしては、カリキュラム改正があります。例えば、「法学部入門ゼミ」は登録必修科目として全員を受け入れ、少人数での導入教育を実施します。また、法律学科では法律総合コース、法政策コース、

現代市民法コースとして再編成し、法的思考能力の育成にさらに力を入れます。さらに履修モデルも法律学科7タイプ、経営法学科5タイプと充実させ、法学部生の学びと進路の確かな導きとします。

法学の原点は、正義の実現です。古代ギリシャの哲学者ピタゴラスは「正義とは自乗であり、正方形だ」と言いました。一辺一辺が等しい、つまり皆にとって平等な正義と秩序ある社会を実現するためには、法學はあります。どうぞこのことを忘れずに、充実した4年間を過ごしてください。



法学部長
畠田 公明教授

社会に自分がどう貢献できるかを考える

本年度、経済学部は創立50周年を迎えます。設立以来、4万人以上の卒業生を送り出し、多くの有為の人材を輩出している学部です。

経済学部は、経済学および関連科学に活発な基礎的、先進的な研究活動を行うことにより、質の高い大学教育の場を形成・提供し、世界や地域でリーダーとして活躍できる優れた経済人、産業人の育成に取り組んでいます。このような理念を実現するためには、「学生と教員とが、眞理の前に對等な一学徒としてともに学び

互いに切磋琢磨する」といった姿勢が、学生と教員の双方に不可欠です。また、皆さんのが講義・演習を受講することによって、社会に必要とされる能力を習得できるよう教育環境を整えることを、学部教育の目標として掲げています。

経済学部生の原点は、社会に自分がどう貢献できるかを考え続けることです。そして、自分と社会を同じように大切に思うことです。どうぞプライドを持って、経済学部で学んでください。



経済学部長
齊藤 参郎教授

商業学の教養ある有為な人材の育成

商業学の前身である福岡高等商業学校は1934年に設立されました。創立75周年。商業学の歴史は福岡大学の歴史です。その時の設立趣意書は「高等深遠なる商業学の教養ある有為な人材の育成」をうたっています。これが商業学の原点であり、21世紀の今日でも、私たちはこれを受け継いでいます。すなわち教養豊かで、専門性も高い、問題解決型の人材の育成です。

今、世界は未曾有の経済危機、発展途上国の工業化と地球環境など、多様で深刻な問題を抱えています。

このような状況において求められているのは、企業・産業・貿易・金融・商業・流通の各分野で優れた力を發揮するビジネスリーダー、マネジメントリーダー、すなわち本学商業部が育成する人材なのです。

皆さんもこのことを強く自覚し、学生の本分である勉強にしっかり取り組んでください。

深く掘るには、広く掘らなければなりません。T字型ではなく、教養も広く身に付けた円やすい型の学びを心掛けしてください。



商業学部長
川上 義明教授



新入生へのメッセージ ——それぞれの原点を大切に

新入生必携のハンドブック！

STUDY navi「福大生のための学習ナビ」

新入生のために「福大生として何をどう学べばいいか」を分かりやすく解説。学びの基本姿勢から試験の受け方、図書館の活用方法など、大学生活に必要な事柄がコンパクトにまとめられています。

**道をひらく
松下幸之助**

「学習ナビ」の45・46ページで紹介されている本の一つ
松下幸之助「道をひらく」(PHP研究所)

松下電器産業(株)（現パナソニック(株)）の創業者である松下幸之助が、自分の体験と深い洞察をもとに「人の生きる道」について含蓄のある言葉で綴った短編隨想集であり、平易な文章で読みやすく書かれています。この本は、これから大学生活で困難に遭遇したときに、勇気を与えてくれたり、問題解決のための考え方や方途を示してくれると思います。

人間性を磨き、社会人としての基礎を養う

福大生ステップアッププログラム(FSP)

福岡大学は、建学の精神と教育研究の理念に基づいた全人教育、すなわち、専門性を有する教養人（人らしき人）の育成を重視した教育を進めています。その一環として、「学び」「豊かな人間性」「社会」への3つのステップから本学学生の人的成長をサポートする「福大生ステップアッププログラム(FSP: Fukuoka University students Step up Program)」を実施しています。新入生の皆さんも積極的に参加してください。

福大生 http://www.fukuoka-u.ac.jp/fsp/index.html

在学生からのメッセージ

高演 明香さん
(人文学部日本語日本文学科4年次生)

新鮮な好奇心、それが私の大学生活の原点

入学おめでとうございます。私は入学時から一人暮らしだったのでとても寂しく、早く友達を作りたい一心で、積極的に出会いの機会を増やしました。そして出会ったのが学友会の総務委員会の活動です。ここでの体験を通して、いろいろなことに挑戦する勇気やコミュニケーションの方法などを得たような気がします。新鮮な好奇心、それが私の大学生活の原点でした。皆さんも情熱を注げる対象を見つけて、精いっぱい活動してください。でも焦りは禁物です。心のバランスが崩れないように、マイペースでじっくり取り組んでください。

新しい世界で、大いに羽ばたこう

新入生の皆さんを心から歓迎します。これからの方々の大学生活の核は、何といってもやはり正課の授業です。福岡大学は、皆さんが高い専門性を持った豊かな教養人になるための充実したカリキュラムを提供しています。まずは正課の授業に真剣に取り組むことから始めましょう。

大学生の「学び」の原点は「自ら学び修める」ことです。入学時に配付した「福大生のための学習ナビ」にもう一度目を通し、大学生としての基本的な学び方、

日々の過ごし方をぜひ確認してください。福岡大学では、皆さんが人間として大きく成長するための種々のプログラムを正課外でもたくさん用意しています。多くのイベントや講座を開催する「福大生ステップアッププログラム」もその一つです。皆さんは創立75周年の記念すべき年に本学の構成員の一員となりました。学内外で開催されるいろいろな記念行事にもぜひ積極的に参加し、福岡大学という新しい世界で、大いに羽ばたいてください。



教務部長
今野 孝教授

大学は学ぶ場所、それが大学の原点です

新入生の皆さんには、大人のマナーを身に付けるとともに、20歳前のは「未成年としての自覚」を持ってほしいと思います。具体的に言えば喫煙と飲酒です。成人するまではどちらも禁止されています。大学に入学し、うきうきとした気持ちになっているのは分かります。しかし自由を履き進めてはいけません。ルールを破ることと自由とは別物なのです。うきうきとしたアクティブな気持ちちは、まず学生の本分である勉強に向かいましょう。大学は学ぶ場所です。それが大学の原点です。また、広く出会いを求めていろいろな場所に飛び込んでいくことも大切です。携帯メールだけが友達では、せっかくの大学生活がもったいないと思います。

学生部は学生生活のすべてをサポートする窓口です。困っていることがありますれば、まずはこの学生部学生課の「学生総合相談窓口」を訪ねてください。また心にすき間を感じたら、専門のカウンセラーに相談できるHD（ヒューマンディベロップメント）センターも設置していますので、ぜひ利用してください。



学生部長
中原 一教授

二十四節気

7/23頃 大暑(たいしよ) は入道雲がよくもくと。土用の時期で、うなぎを食べる習慣はおなじみ。 ——一年で最も暑い頃。空に	7/7頃 小暑(しょうしよ) 太陽の中心が夏至点を通過し、北半球では昼が最も長く、夜が最も短い日。 ——一年で最も暑い頃。空に	6/21頃 夏至(げし) 太陽の中心が夏至点を通過し、北半球では昼が最も長く、夜が最も短い日。 ——一年で最も暑い頃。空に	6/6頃 芒種(ぼうしゅう) 虫や鳥たちも活発に動き出す。草木が成長して生き茂り、満ちる頃。 ——一年で最も暑い頃。空に	5/21頃 小滿(しょうまん) 田畑の新緑が美しく、夏の始まり。 ——一年で最も暑い頃。空に	4/20頃 立夏(りっか) 田畠の準備が整い、その穀物を育てるよう春の雨が。この長雨を葉種梅雨とも。 ——一年で最も暑い頃。空に	4/5頃 清明(せいめい) 花が咲き乱れる頃。 ——一年で最も暑い頃。空に
---	--	--	---	---	---	--

7月

海の日(20日)※授業日
前期授業終了(22日)
前期定期試験(23日～8月2日)

学術文化祭(22日～27日)
(音楽の夕べ・27日)

九州地区大学体育大会夏季大会
(6月下旬～7月中旬)

EVENT SCHEDULE

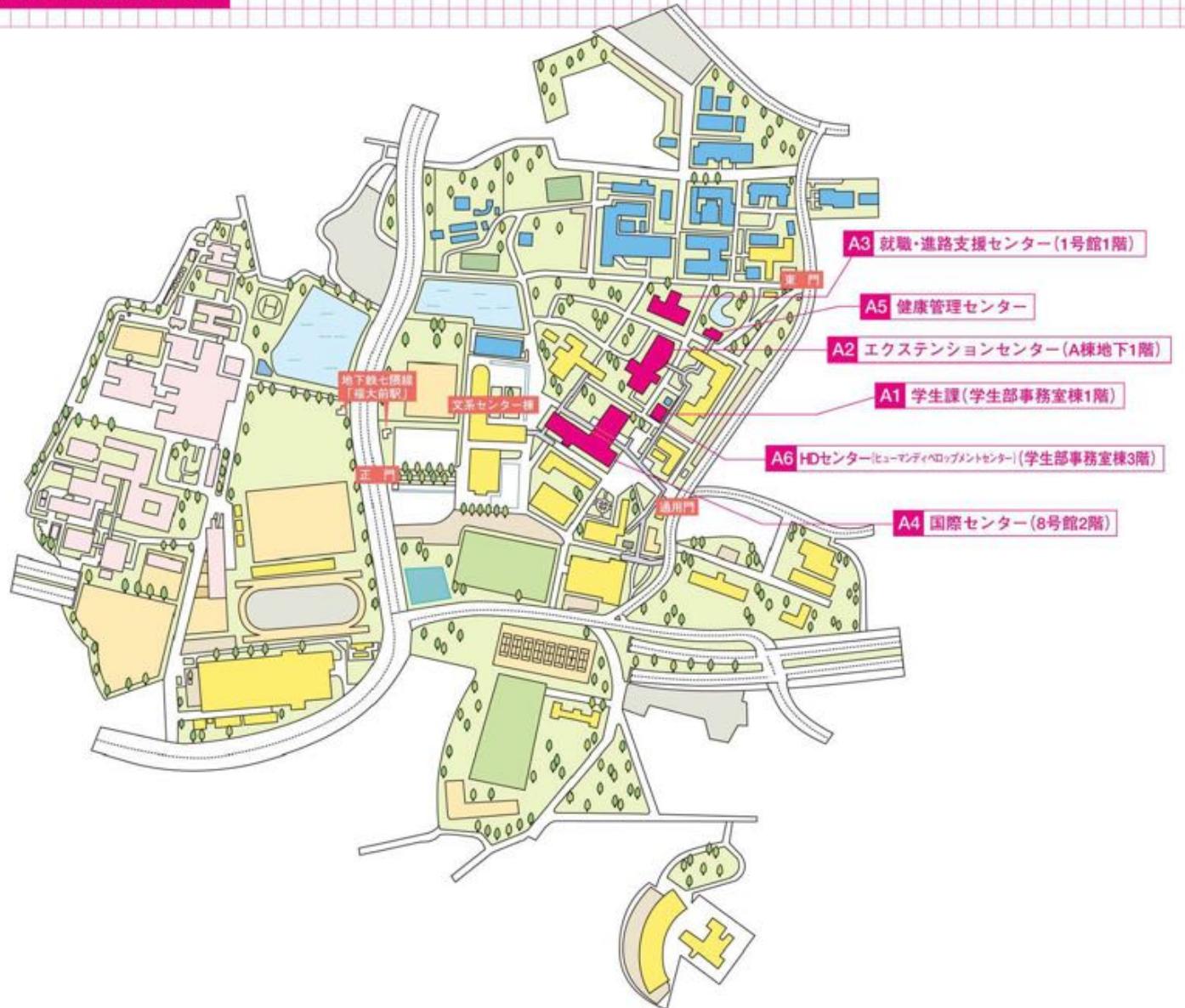
イベントスケジュール

4月	学年始め(1日) 入学式(2日)
5月	1年次生履修登録ガイダンス(3日) 1年次生履修登録(4日～6日) クラブ勧誘週間(6日～17日) 第二部クラブ勧説週間(10日～17日) 前期授業開始(10日) 第二部クラブ勧説(10日～17日) 定期健康診断(10日～6月18日) 第二部学生健康診断(13日～18日) 留学生フェア(9日) 新生歓迎ビックニック(19日) 第一部春季レクリエーション(26日) 昭和の日(29日)※授業日
6月	交換留学生募集(2月派遣)募集(1日～11日) 九州六大学野球春季リーグ戦 対西南学院大学(福西戦)応援合戦(2日) 交通安全セミナー(16日) 創立記念日(21日)※授業日 野外実習教育(キャンプ1泊2日) 第一部夏季球技大会(14日) 特待生表彰(中旬) 歯科検診(5月下旬)
7月	「昭和の日」の振替休日(1日) 前期定期試験(23日～8月2日) 学術文化祭(22日～27日) (音楽の夕べ・27日)

二十四節気は、太陰暦を使用していた時代に、季語を表すための工夫として考案されたものです。1年を24等分にし、その区切りに名前を付けたものです。

現在でも季節の節目目に、これを示す言葉として使われています(日付は1日程度前後することがあります)。





**Q. 悩みや不安
どこに相談したら
いいんだろう**

**A6 そんな時には、
HDセンターへ！
(ヒューマンディベロップメントセンター)**

「大学生活は楽しいことばかり」という印象を受けがちですが、「大学になじめない」「親しい友達ができない」「授業に興味が持てない」などで悩んでしまうこともあります。

本センターでは、専門のカウンセラーが皆さんからのさまざまな悩みや不安の相談を受けています。どんな相談でも結構です。一人で悩まずに、気軽に相談してください。

また、各種グループ・セミナーも実施しています。
MAP A6

**Q. 気分が悪い、ケガをした
また、そういう人を見かけたら…**

**A5 そんな時には、
健康管理センターへ！**

健康管理センターでは、応急処置はもちろんのこと、健康に関する悩みや相談なども受けています。いつでも立ち寄ってください。

また、全学生を対象として毎年4~6月に定期健康診断を行っていますので必ず受けて、健康管理に努めてください。

MAP A5

**Q. 海外へ留学するための
方法が知りたい**

**A4 そんな時には、
国際センターへ！**

約1年間の交換留学から短期の海外研修・海外語学研修まで、学生の海外留学を促進し、教育研究の国際化を積極的にサポートしています。また、外国人留学生の受け入れも行っています。

MAP A4

**分からない、困った。
そんな時はどこへ行けばいいの？**

必読！

Q&A

**キャンパス
お役立ち
情報**

いよいよ始まったキャンバスライフ。
でもまだ慣れてなく「？」、そんな気持ちになることはありませんか。
そこで皆さんをサポートする窓口やセンターなどを大特集。
新入生はもちろん、新入生以外の学生にも新しい発見があるかも知れません。

Q. キャンプやイベントに参加したい

**病院で治療を受けています
快適な住まいを探しています
落し物を探しています**

A1 そんな時には、学生課へ！

課外教育活動支援、医療給付、災害傷害保険、大学周辺の寮・アパートの紹介、落し物の保管など、学生課はキャンバスライフの強い味方です。

また、学生課内の「学生総合相談窓口」では、どんな質問にも応じます。

MAP A1

**Q. いろんな資格やスキルを
身に付けたいけど…**

**A2 そんな時には、
エクステンションセンターへ！**

本学学生を対象として、さまざまな教育サポートや、資格取得、各種採用試験対策などの「エクステンション講座」と、卒業生・一般社会人にも開放された生涯学習のための「福岡大学市民カレッジ」を開講しています。

あなたの「夢をカタチに！」するために、専門スタッフが随時相談に応じます。

MAP A2

**Q. 就職活動って
どうしたらいいんだろう**

**A3 そんな時には、
就職・進路支援センターへ！**

就職に関するすべての情報提供と徹底指導。専任スタッフをはじめ、キャリアカウンセラー、進路相談員がいつでも相談に応じ、一人一人の「自己実現」を支援しています。1年次生の時から積極的に利用してください。

MAP A3

お役立ち基本3ポイント

1 「2009学生生活ガイド」

福岡大学と学生生活の基礎知識が満載のお役立ちブック。まず、これをじっくり読みましょう。



「学生生活ガイド」の
66~69ページ
「こんなときはどこへ？」も
見てください。

2 「FUポータル」



スピーディーに大学の情報をGETできる24時間対応のシステム。一人一人が持っているパスワードでスムーズにアクセスできます。
※パスワードを忘ってしまった場合は、所属の学部事務室(課)もしくは総合情報処理センターに問い合わせてください。

3 「掲示板」



補講や各種行事のお知らせ、連絡事項など、さまざまな情報を得ることができる掲示板。キャンパスに来たら、必ず立ち寄る習慣を身に付けてください。

全学生の3割にあたる約6,000人が参加している課外教育活動。そこには、若々しい情熱がある。仲間たちとの



固い友情がある。さあ、君もSTAND UP! 新しい出会いが、きっと待っている。

情熱 STAND UP!



【リーダー部門・ブラスバンド部門】
主将:伊藤 春菜さん(人文学部 文化学科4年次生)(左)
副主将:柄 ひとみさん(スポーツ科学部 健康運動科学科4年次生)(右)
「創部50周年の今年こそ全国大会へ。一緒に頑張りましょう!」

部・同好会

【学術文化部会】

- 法律研究部
- 経営学研究部
- 会計学研究部
- 珠算学研究部
- 社会学研究部
- 英語学研究部
- ゼミナール連合部
- 新聞部
- 文芸部
- 美術部
- 写真部
- 演劇部
- 映画研究部
- 弁論部
- メールハーモニー部
- 器楽部
- 図書部
- 聖書研究部
- 音楽研究部
- 書道部
- 篆刻部
- 将棋部
- 茶道部
- 放送研究部
- マンドリンクラブ
- 業学研究部
- 無限部
- 吟道部
- ユースホステル研究部
- 歴史研究部
- ペン習字部
- 陸上競技部
- 水泳部
- 柔道部
- 剣道部
- 空手道部
- 弓道部
- ボクシング部
- 野球部
- 準硬式野球部
- 麻雀部
- ソフトテニス部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 卓球部
- 図書研究部
- 生物研究部
- 経済学研究部
- 旅研究部
- 英文タイプ研究部
- 速記研究部
- 文書楽団
- 経済学史研究部
- 経済理論研究同好会
- マジック研究部
- 放送研究部
- マンドリンクラブ
- 業学研究部
- 無限部
- 吟道部
- ユースホステル研究部
- 歴史研究部
- 音楽研究部
- 放送研究部
- 映画研究部

【体育部会】

- 福大スポーツ編集局
- 陸上競技部
- 水泳部
- 柔道部
- 剣道部
- 航空部
- アイスホッケー部
- スピードスケート部
- スピーードスケート部
- モーターボート・水上スキー部
- ヨット部
- 準硬式野球部
- スキー部
- スキー部
- 重量举部
- 体操競技部
- 馬術部
- レスリング部
- バドミントン部
- サッカーレガーブル
- ラグビーブル
- 山岳部
- 空手道部
- 卓球部
- 馬術部
- 合気道部
- ランダーフォーゲル部
- アーチェリー部
- 山岳部
- ソフボール部
- フェンシング部
- 応援指導部(リーダー部門)
- (ブラスバンド部門)
- ハンドボール部
- 少林拳法部
- 少林拳法部
- ソフボール部
- フェンシング部
- SF超常研究会
- スペインギター愛好会
- ステージシアターショーン
- アナウンスメント研究愛好会
- ライトミュージック愛好会
- パンチング部
- ダンス部
- ヨット部
- 自動車部
- 少林拳法部
- 新体操競技部
- スカッシュラケット部
- アメリカンフットボール部
- ゴルフ部
- なぎなた同好会
- 合氣道部
- ランダーフォーゲル部
- アーチェリー部
- 山岳部
- 空手道部
- 卓球部
- 馬術部
- レスリング部
- バドミントン同好会
- パドミントン同好会
- 卓球部
- 馬術部
- 少林拳法部

【学術文化部会／商学部第二部】

- 茶道部
- 音楽研究部
- 写真部
- 美術部
- 新聞部
- 器楽部
- 放送研究部
- 文芸部
- 映画研究部
- 広告研究部

【体育部会／商学部第二部】

- 山岳部
- 柔道部
- 剣道部
- バレーボール部
- 空手道部
- 卓球部
- 馬術部
- 準硬式野球部
- 馬術部
- 少林拳法部

愛好会

【一般学術文化系】

- 点訳愛好会
- ニューソート研究会
- 草道愛好会
- 原理研究会
- 現代文明研究会
- フォーランゲン愛好会
- スペインギター愛好会
- ステージシアターショーン
- アナウンスメント研究愛好会
- ライトミュージック愛好会
- ボランティアサークル
- ワンダーフォーゲル部
- アーチェリー部
- 少林寺拳法部
- ソフトボール部
- フェンシング部
- 応援指導部(リーダー部門)
- (ブラスバンド部門)
- ハンドボール部
- 少林拳法部
- 新体操競技部
- スカッシュラケット部
- アメリカンフットボール部
- ゴルフ部
- なぎなた同好会
- 合氣道部
- ランダーフォーゲル部
- アーチェリー部
- 山岳部
- 空手道部
- 卓球部
- 馬術部
- レスリング部
- バドミントン愛好会
- 温声合唱団ハートフルボイス
- 漫画研究会
- 鉄道研究愛好会
- 福大ボスト
- 天体観測の会
- キャンバススポーツ愛好会
- 温声合唱団ハートフルボイス
- 自然研究会
- 外国人留学生会
- 福大國際交流俱樂部
- 教育研究会
- 混声合唱団ハートフルボイス
- 百人一首愛好会
- TRPG愛好会
- 温泉合唱団ハートフルボイス
- 百人一首愛好会
- TRPG愛好会

【一般体育系】

- 舞蹈研究会
- フィットネス愛好会
- ライフル射撃愛好会
- 沖縄空手道愛好会
- サイクリング愛好会
- ローバース愛好会
- サッカー愛好会
- ラクロス愛好会
- 合氣道愛好会
- 水泳愛好会
- ビリヤード愛好会
- サッカー愛好会
- テコンドー愛好会
- ライフセービング愛好会
- 武道空手愛好会
- ゴルフ愛好会
- 剑道愛好会
- 写真愛好会
- 医用电子科学研究会
- 音楽愛好会
- ラグビー愛好会
- バスケットボール愛好会
- 合氣道愛好会
- ライフセービング愛好会
- 武道空手愛好会

【文系学部体育系】

- フットボール硬式蹴球愛好会
- 应用物理研究会
- ラグビーフットボール愛好会

【理学部】

- 応用物理研究会
- ソフトテニス愛好会

【工学部】

- 土木研究会
- 国際デザイン研究会
- 七隈好岳会
- 津波交流会
- 情報科学研究会
- 硬式テニス愛好会
- 卓球愛好会
- ソフトボルト愛好会

- 軟式庭球愛好会
- 剣道愛好会
- バドミントン愛好会

【医学部】

- 英語研究会
- 社会医学研究会
- 写真愛好会
- 医用电子科学研究会
- 音楽愛好会
- ラグビー愛好会
- バスケットボール愛好会
- 合氣道愛好会
- 空手道愛好会
- フェンシング愛好会
- ソフテニス愛好会
- 歌謡愛好会
- スケートボール愛好会
- バドミントン愛好会
- ゴルフ愛好会
- 剑道愛好会
- 写真愛好会
- 医用电子科学研究会
- 音楽愛好会
- ラグビー愛好会
- バスケットボール愛好会
- 合氣道愛好会
- 空手道愛好会
- フェンシング愛好会

【農学部】

- 準硬式野球愛好会
- ハーネル愛好会
- サッカー愛好会
- スコール硬式テニス愛好会
- バドミントン愛好会

【商学部第二部】

- 将棋愛好会
- スコール硬式テニス愛好会
- バドミントン愛好会

大学生として身に付けておきたい一般教養。
恥ずかしくて今さら聞きにくい常識や制度。
さあ、この講座で楽しく学ぼう！

Human Development Center Information

来てみて話してこころの整理 ヒューマンディベロップメントセンター(HDセンター:学生相談室)

ヒューマンディベロップメントセンターでは、カウンセラーが皆さんからの相談を受け付けています。

例え…

- 大学になじめない
- 親しい友達ができる
- 授業に興味がもてない
- 授業についていけるか不安
- なんとなくだるい
- よく眠れない…など

どんな相談でも結構です。一人で悩まずに、HDセンターに来てみませんか？

相談内容の秘密は守りますので、安心して相談してください。

[相談時間]
月・水・金／9時30分～16時
火・木／9時30分～18時40分

[場所]
学生部事務室棟3階
(1階に学生課のある建物)

相談は無料・予約制です
○ご家族・教職員の方からのご相談もお受けしています。

[ご予約・お問い合わせ]
092-871-6631(代)(内線2630)
※お電話は平日の16時30分までにお願いします

グループ・セミナーのお知らせ

「HDセンターに興味があるけれど、まだ行ったことがない」という皆さん、この機会に一度のぞきに来てみませんか？誰でも参加できます。

□ランチタイムをご一緒に

「昼食をどこで食べていいか分からない」「いろんな学部・年次の人に出会いたい」あなたへ。HDセンターで一緒にランチタイムを過ごしてみませんか？
毎週木曜日／12時～13時
担当カウンセラー／屋宮 公子

Lunch time

□社会で役立つ人間関係スキルグループ

社会で役立つコミュニケーション技能についての体験的学習です。授業やサークル、アルバイト、面接などの社会的場面が苦手な方にお勧めします。

毎週木曜日／16時20分～17時20分
担当カウンセラー／屋宮 公子

□青春を活かすヒントな話

新入生に限らず、大学生活(青春)をより充実させたいと思っている人に、耳寄りな話です。大学生活で何をしたいか、一緒に考えませんか？
5/26(火)、6/9(火)
いずれも14時50分～16時10分
担当カウンセラー／松尾 公孝

ホームページ(<http://www.adm.fukuoka-u.ac.jp/fu816/home1/hd1.htm>)もご覧ください。

Book Review

私のとておきの一冊『星の王子さま』

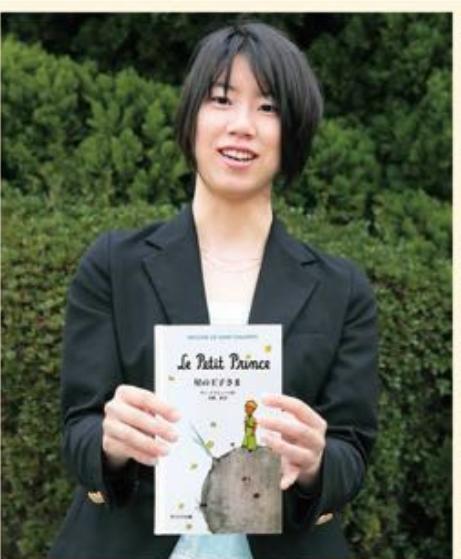
薬学部 薬学科 3年次生
馬見新 佳那子さん

大人に近づくにつれ、縁遠くなるものの、絵本。高校時代、この本がどんな意図で書かれたのか、一緒に考えてほしい、と友人から持ち掛けられなければ、決して手に取ることはなかったと思います。

王子さまは、たった一人でその星に住んでいました。星には、気位の高いバラと三つの小さい火山があるだけでした。バラとのやり取りに嫌気が差した王子さまは、星を後にし、さまざまな星を旅した後、地球にやってきます。地球で五千人のバラを目にした王子さまは、自分の星のバラが少しも特別でないことを知ります。自分にとって誰かが特別なのは、その人に時間を使ったから。この教訓を、王子さまはそれまで旅して来た他の星ではなく、地球で、しかも地球の人々が忘れ去ったものとして学び、自分のバラが自分にとって特別であることに気づきました。

誰もが昔、昔は子どもだった、だからサン・テグジュペリは、この一冊の絵本に彼の人生観を凝縮したのでしょうか。

第18回懸賞論文(福岡大学学生部主催)において、論題「崩壊の危機にさらされる周産期医療」で優秀賞に輝いた馬見新さん。また、第19回懸賞論文でも、論題「あなたが介護されるとき」で佳作となる。



知っていますか？

「裁判員制度」

平成21年5月21日(木)から始まる「裁判員制度」。
どうやって選ばれるの？どんなことをするの？
法科大学院の山口教授に分かりやすく説明してもらいました。

裁判員制度とは文字通り、国民が裁判に参加する制度です。裁判に国民の意見を反映したい、裁判をスピード化したいなどの理由から制定されました。大きな流れはフローチャートを見れば分かりますから、ポイントをお話しします。裁判員を辞退できる人は、70歳以上の人、学生・生徒などです。また、重い病気やケガ、同居人の介護など、やむを得ない事情の人も認められます。しかし、原則として辞退は認められません。

裁判員が決まるまで

前年の秋～12月頃 翌年の裁判員候補者名簿作成 各地方裁判所ごとに、管内の市町村の選挙管理委員会がくじで選んで作成。

前年12月頃まで 調査票と共に候補者に通知 この段階ではすぐに裁判所へ行く必要なし。

事件ごとに名簿からくじで選択

質問票と呼び出し状が届く 裁判の日数が3日以内の事件(裁判員裁判対象事件の約7割)では、1事件あたり50人程度の裁判員候補者に届く。

裁判当日 裁判所へ。6人の裁判員が決まる

午後から審理開始

●公判に立ち会う ●評議・評決 有罪か、無罪か。有罪としたらどれくらいの刑か。じっくり考えて意見を述べ、評決しよう。人間の運命が決まる。責任は重い！

法廷で裁判長が判決を宣告 裁判員としての役割は、判決の宣告により終了。

人生で二度選ばれることはめったにない。掛け替えのない体験だ。チャレンジしよう！

裁判員制度とは

裁判に国民の意見を反映し、裁判への理解と信頼を広げる制度

裁判所に行くと50人程度の候補者がいます。そこから6人の裁判員(プラス2人の補充員)が決まり、通常であれば午後から審理が始まります。大切なのはここからです。

勇気を持って、良心に従ってきちんと意見を述べましょう

裁判員は公判に参加し、証人などに質問することもできます。証拠を全て調べたら、今度は、事実を認定し、被告人が有罪か無罪か、有罪だとしたらどんな刑にするべきかを、裁判官と一緒に議論(評議)し、決定します。つまり被告人を死刑にするかどうかの判断も下さなければならぬのです。勇気をもつて、良心に従って意見を述べましょう。学生は辞退が認められますが、私は事情が許す限り参加してほしいと思います。人生、眞実、人間…。さまざまに人生で二度選ばれることがあります。裁判員制度ではプライバシーが厳しく保護されています。関係者は守秘義務があり、住所、氏名、評議での発言など一切公表されません。裁判員や裁判員であった人、またその家族を脅迫した場合はもちろん、困らせる行為をした者は厳しく処罰されることができます。安心して参加してください。

先生から一言

裁判員制度ではプライバシーが厳しく保護されています。関係者は守秘義務があり、住所、氏名、評議での発言など一切公表されません。裁判員や裁判員であった人、またその家族を脅迫した場合はもちろん、困らせる行為をした者は厳しく処罰されることができます。安心して参加してください。

福岡大学法科大学院 山口 毅彦教授

環境省 地球環境研究総合推進費プロジェクト
「アジア地域における経済発展による環境負荷評価及びその低減を実現する政策研究」の一環として
「健康の社会的決定要因に関する研究」

人間・地域・社会・地球の健康を考えたい。

医学部看護学科 講師 田中美加

環境省の
地球環境問題プロジェクト
さまざまな分野の研究者による
総合研究

地球環境問題は私たちにとって最も大きな課題です。環境省は、この課題への取り組みの一環として、さまざまな分野の研究者が学際的・国際的な観点から総合的に調査研究を行うための研究資金||地球環境研究総合推進費を提供しています。この資金による総合研究の一つが「アジア地域における経済発展による環境負荷評価及びその低減を実現する政策研究」です。田中美加先生はこのプロジェクトに参加し、「健康の社会的決定要因に関する研究」を行っています。



現地での調査活動

「現地では、血液、尿検査などの他、生業転換に伴う生活の変化について詳しくインタビューします。生活の質に関する調査も重要です。何を食べていますか? とか、今の生活に満足していますか? など。それからごはんを作っているところを見たりして、普通の生活を調べています」。

現地調査で目に付いたのはゴミの種類。かつてのゴミは生ゴミを中心でしたが、今はプラスチックやビニールが増えています。「土に還らないゴミです。また増加する消費に比べ、下水道などのインフラ整備が進んでいないこと、化学肥料や農薬の管理なども気になるところであります。人間の健康に大きな影響を与えます」と田中先生は少し心配そうです。

私たちの経験と反省を
途上国の開発に生かしてほしい

市場経温化によって栄養状態は確かに改善されました。インスタント食品の普及も進んでいるようです。ベトナム都市部では肥満の人も見掛るようになりました。農村部でも体格は良くなっているようです。「体格で貧しさを測れるのか、ということも面白いテーマ。今、日本やベトナムなどアジア六ヵ国が提携し、その調査も行っています。太ることが健康な栄養状態であることは限りません。保有する家電製品が

増えること、現金を持つことが満足につながるかどうかも分かりません。先生の話を聞いているうちに、戦後日本の高度経済成長時代を思い出しました。そのことを口にすると先生もうなづかれました。「私たちの歩んだ同じ道を開拓途上国には歩んでほしくない。環境の面でも健康の面でも決してベストのものだつたとはいえませんから。私はこの研究を通して、未来の人間・地域・社会・地球の健康を考えたい。そして、その成果を提言していきたいんです」。

田中先生はベトナム農村部でのフィールドワークで、昔ながらの農業生活を営む人たちにも会いました。素朴で質素で、とても穏やかな笑顔を浮かべる人がいました。「健康とは自分にとって良い生き方をするためのものです」。流れれない、搖れない、自分らしい生き方。心身ともにその人なりに健康であることが大切で、一人一人の豊かな生活はその延長線上にあることを、あらためて教えてもらったような気がしました。



田中先生の「オーストラルニアとノンオーストラルニアの肥満感受性に関する論文American Journal of Human Biology(2005)」

田中先生のアドバイスがきっかけとなった学生チャレンジプロジェクト

「つなごう命のリレー!! —あなたにもできる応急手当—」

田中先生の専攻は地域看護学。先生のサポートのもと、学生科の学生が立ち上げたチャレンジプロジェクトが「つなごう命のリレー!!—あなたにもできる応急手当—」です。これは大学生や地域の方々に対して、日常生活で考えられる病気、不慮の事故、熱中症、飲酒に関する教急時の対処方法を取り上げたパンフレットを作成し、広く伝えるもの。田中先生から「看護学科の学生として、何ができるか考えてみては?」といふアドバイスを受けて立ち上げました。パンフレット作成の前に自分たちが学ぶことが大事と考え、消防局の講習を受け、「応急手当普及員認定証」も取得。症状別に担当を決め、看護学科の後輩たちにもアンケートの協力を得て、パンフ

レットはもうすぐ完成です。

「何ができる!という強い気持ちを持っている学生が好きなんですね」と田中先生。その周りで学生たちが照れながら笑っていました。





帝国ホテル

オアシス21

福岡大学では、学部・センター等の特色に応じた
教育の改善・充実を図ることを趣旨として、
平成15年度から本学独自に「特色ある教育」を実施しています。
今回はその中から工学部建築学科の取り組みを、
参加した学生たちの声やレポート等を交えながら紹介します。

福岡大学の「特色ある教育」

教 | 育 クローズアップ

Educational close-up

Student's voice
参加者の声

セミナーに参加して、建築物のディテールやシーケンスなど細かなことにも気が付くようになりました。以前にも増して視点が深くなったような気がします。また、他県の建築物を実際に見ることで、福岡県の建築物を見直すようになったのも収穫です。

今林 實晃さん
(工学部建築学科3年次生)

オブジェとしての建築ではなく、住む場、働く場としての建築という視点を持つことができるようになりました。マニアックかつプロフェッショナルな視点というか(笑)。写真や映像では味わえないリアルな体験で、建築に対する感覚が研ぎ澄まされた気がします。

柴田 阳平さん
(工学部建築学科3年次生)

建築物の周辺状況、環境や空気感まで体験できたセミナーでした。これらの要素が建築を見る上で大切なファクターであることに気付きました。また、なぜここに、こんな建物が必要なのかを考えるようにもなりました。

鈴木 憲さん
(工学部建築学科3年次生)

の歴史や文化、哲学的考察も見受けられます。おしなべて建築への感動、建築学への新たな意欲を感じられました。

工学部建築学科では「特色ある教育」の制度が始まる前から、熊本アートボリュームの見学などを学科独自で行っています。「特色ある教育」として採択されたことで、学生に負担を掛けずに活動範囲を拡大することができる点も大きなメリットです。高山教授は話をこう結び

建築は、たとえ同じ物があつたとしても、それが建っている周辺環境、歴史、風土などによって大きくイメージが変わってきます。また、写真や図面では、実際のスケール、空間の雰囲気、温度湿度などを感じることはできません。「實際

現場で、実際に見て、触って、感じる。この体験以後、学生たちの学びへのモチベーションが大きく高まります。

課題責任者 工学部建築学科
高山 峰夫 教授

高山 峰夫 教授

にその場に行き、建築を見る、触れるという体験が必要なのです」と、高山峰夫教授は語ります。「このような体験を基本に、あらためて図面や写真を見ることで、その場の雰囲気を感じ取れるようになります」と考へています。気付きの度合

学生 Report 01

ました。「夏期セミナーは、語学における海外研修と同じです。現場に行き、実際に見て、触って、感じる。この体験以後、学生たちが建築を学ぶモチベーションが大きく高まります。また、将来の進路を真剣に考える契機にもなっています。今後も可能な限り、このセミナーを継続し、発展させていきたいと思います」。

モード学園スパイラルタワー 豊田市美術館

（名古屋セミナー・帝国ホテル中央玄関のレポート）

モード学園スパイラルタワー
豊田市美術館
（東京・横浜セミナー・カブセルタワーと塔の家のレポート）

豊田大橋

建築夏期セミナーで見学した建築の一例。
セミナーでは平成18年度に大阪・京都、同19年度に東京・横浜、同20年度は名古屋を中心とした中部地区を中心に開催した。

建築セミナーでは、まず参加する学生を上位・下位年次の混成でグループに分け、グループごとに事前調査、見学ルートの設定などを行います。ただ建物を見るという受身の姿勢だけでなく、主観的に関与することで教育的效果が高まります。「自分で選び、自分で考えるという姿勢を養うということです。また、先輩からいろいろなことを学ぶ場を作ることもできます」と、高山教授。見学会終了後には参加者全員がレポートを提出。この作業により一人一人が見学で感じたこと、考えたことを振り返ることで体験を深く定着させることができます。そのレポートを幾つか紹介しましょう。

学生 Report 03

（東京・横浜セミナー・カブセルタワーと塔の家のレポート）

建築を見る、ということは実際に見て、触って、五感すべてで感じ取ることが重要なのだとか分かった。写真では分からない細かい部分や工夫を発見し、素晴らしい建築の雰囲気を体感できたことは、とてもいい刺激になったと思う。これからは前よりもっと建築を意識して見て、感じて、いろんなことを発見していくと思う。

（東京・横浜セミナー・カブセルタワーと塔の家のレポート）

この建築が計画された時代性と現在のギャップからかもしれないが、とにかく、時代を読み解きながら取り組むとする挑戦的な空間ないし存在となっていた。当時のイメージの集大成ともいえるが、今となってはその当時のイメージの矛盾が叫ばれるようになって久しく、その存在が浮き彫りとなつた形に見えた。ただ、それはそれで非常に勉強になる。

（東京・横浜セミナー・カブセルタワーと塔の家のレポート）

この建築が計画された時代性と現在のギャップからかもしれないが、とにかく、時代を読み解きながら取り組むとする挑戦的な空間ないし存在となっていた。当時のイメージの集大成ともいえるが、今となってはその当時のイメージの矛盾が叫ばれるようになって久しく、その存在が浮き彫りとなつた形に見えた。ただ、それはそれで非常に勉強になる。



（東京・横浜セミナー・カブセルタワーと塔の家のレポート）

この建築が計画された時代性と現在のギャップからかもしれないが、とにかく、時代を読み解きながら取り組むとする挑戦的な空間ないし存在となっていた。当時のイメージの集大成ともいえるが、今となってはその当時のイメージの矛盾が叫ばれるようになって久しく、その存在が浮き彫りとなつた形に見えた。ただ、それはそれで非常に勉強になる。



人文学部ドイツ語学科
2007年卒業
塩田由子さん

福岡倉庫株式会社
総務部 総務人事課(採用チーム)

人文学部ドイツ語学科
2007年卒業
塩田由子さん

福岡倉庫株式会社
総務部 総務人事課(採用チーム)

「私、面接担当者の前で泣いちゃったことがありますよ」。インタビューは塩田さんの意外な告白で始まりました。「なかなか内定にたどり着かず、自信をなくしていた時で……」塩田さんにとって、一番辛い時期でした。そんな時、別の会社の面接担当者から優しい声を掛けられます。「どうしたの？今日は元気がないね」。心がふつと軽くなつてもう一度頑張ってみようと思ったそうです。それからも何度も何度か泣きました。泣くたびに自分という人間を見詰め直しました。「自分は器用じゃないから、こつこつと積み重ねていくしかできないんです。一夜漬けしてスマートに応答なんて無理だから誠実に、一生懸命に。どんな時も明るい気持ちで……」仕事を通じて人や社会の役に立ちたい。そんな就職へのモチベーションも再確認することができます。涙の思い出は、塩田さんにとって最良のエントリーシートだったのかもしれません。

現在、塩田さんは総務部採用チームに所属しています。実はそのチームのリーダーが、塩田さんが就職活動時にモチベーションを失くしか

泣くたびに強くなつた。 涙が私の明日を拓いてくれた。



入社した福岡大学の後輩と打ち合わせ

「私、面接担当者の前で泣いちゃつたことがありますよ」。インタ

ビューは塩田さんの意外な告白で始まりました。「なかなか内定にたどり着かず、自信をなくしていた時で……」塩田さんにとって、一番辛い時

期でした。そんな時、別の会社の面接担当者から優しい声を掛けられました。「どうしたの？今日は元気がないね」。心がふつと軽くなつてもう一度頑張ってみようと思ったそうです。それからも何度も何度か泣きました。泣くたびに自分という人間を見詰め直しました。「自分は器用じゃない

から、こつこつと積み重ねていくしかできないんです。一夜漬けしてスマートに応答なんて無理だから誠実に、一生懸命に。どんな時も明るい気持ちで……」仕事を通じて人や社会の役に立ちたい。そんな就職へのモチベーションも再確認することができます。涙の思い出は、塩田さんにとって最良のエントリーシートだったのかもしれません。

現在、塩田さんは総務部採用チームに所属しています。実はそのチームのリーダーが、塩田さんが就職活動時にモチベーションを失くしか

リーズに着いた。夜の11時。町はもう暗い。ぼうぜんと立ちすくんでいると、闇の中からひげ面の大男が現れた。ヤバイ。「どうしたんだ、ボーキ」。大男の声は優しかった。事情を話すと、リーズ大学への道を親切に教えてくれた。寮の一室に荷物を下ろして、やつと緊張が解けた。なんだか笑いが込み上げてきた。何とかなるさ。こうして1年間の留学生活が始まった。

廣田健次は広島出身。中学の時から英語が大好きだった。英語って、かっこいい。書きだけではなく、言葉の意味を書き取りたかった。その初心が英語専攻のある大学を意識させる。入学後はイギリスかオーストラリアに留学したいと思っていた。

動いている。何かを探し、何かをつかもうとしている。聞こえてくる。福大生たち、それぞれの熱い鼓動が。

F の鼓動

自分の殻が小気味よく、破れた。 留学で、素の自分を見つけた気がした。

人文学部 英語学科 4年次生 廣田 健次さん



留学生仲間が作った、みんなの似顔絵をプリントしたTシャツ。タカラモノ

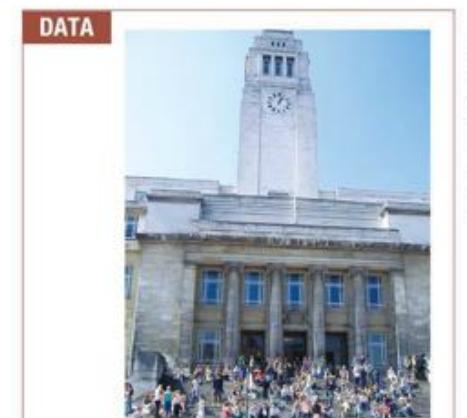
ネットなどで調べてみると、自分の希望にならう大学が福岡にある。決めた。福岡大学人文学部英語学科に入学した。次の目標はTOEFL-iTTP 500点クリア。イギリス、リーズ大学へ交換留学するための条件の一つ。選考試験は10月。その直前にクリアした。やればできるんだ。少し自信がついた。そうして翌年、2年次の8月にリーズへ飛び立つのである。

留学生生活は、困惑から始まった。相手の言葉が聞き取れない。留学生仲間がアドバイスしてくれた。「町に出よう。英語力は会話で伸ばそう！」積極的に人と交わるようにした。大学にあるバブ、サッカーリーグ、ちょっとした買い物。日本で描いたり、車で送ったんだ。降りる時に、「ありがとうございます」と頭を下げて。発車してふと後ろを見ると、まだ頭を下げているんですよ。車から彼女が見えなくなるまで、ずっとその姿勢でした。

入社後も塩田さんは初心を忘れません。時には壁にぶつかり悩むこともあります。必ず元気に立ち直ります。「毎日仕事をさせていたい、その後お給料までいたい、とてもありがたいと思っていますから」。

留学から帰ってきた。友人が言った。「なんか、いい感じに明るくなつたね」。そりやそうさ。内気な自分はリーズに置いてきたんだ。今、世界を相手にビジネスをやりたいと思つていて。

本文中敬称略。廣田さんのお話をもとに再構成しました。なお現在、リーズ大学へ交換留学するためのTOEFL-iTTP基準は530点以上となっています。

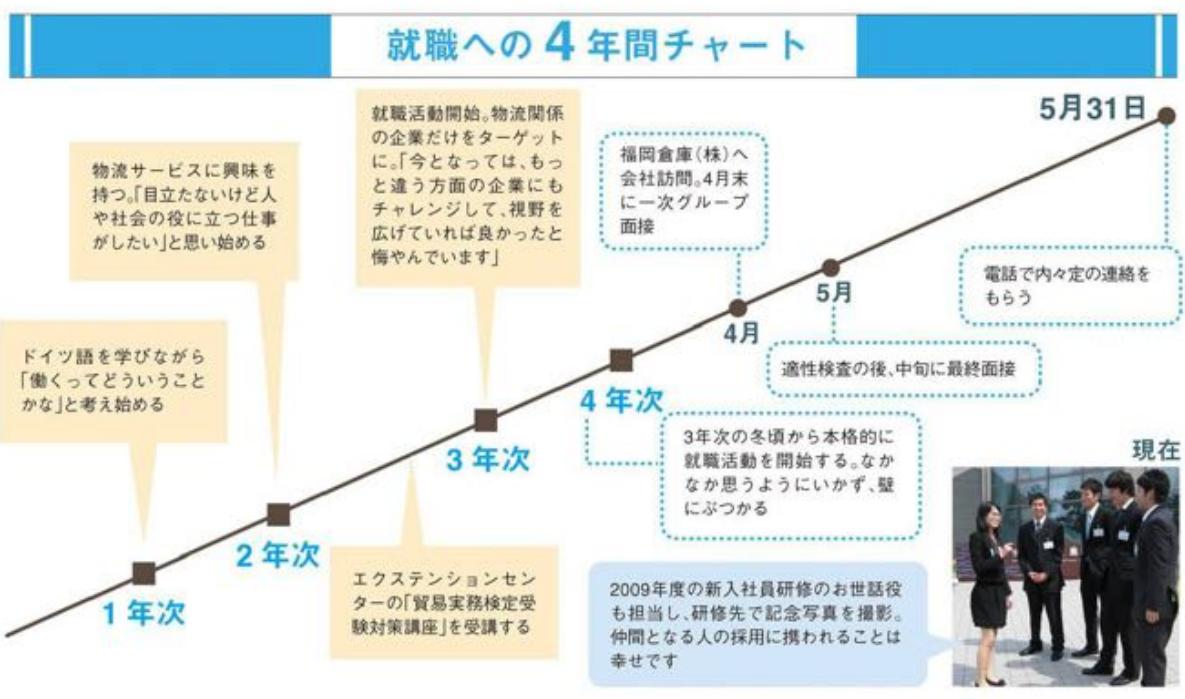


DATA
リーズ大学
The University of Leeds
英国リーズ市にある総合大学。1874年創立で学芸、経済、社会、法、理、工、医などの学部を有しています。学生数約30,500人、教職員数約8,000人。



「留学体験が今の、そして未来への自分の原点」と話す廣田さん

ていたイメージと違う、本当のイメージと違う。本物の英語力も分かってきた。大学のランゲージコースでさまざまな国の人たちが熱心。英語を生きるために武器だと思っている。アラブ人は主張が激しい。相手を懸命に説得しようとすると、翻つて、自分はどうだろう。日本人ってどう見えているんだろう。それはアイディンティティーを見直すことだった。日本人の特質を考えることだった。つまりローバルな視点。自分の殻が小気味よく、破れた素の自分を見つけた気がした。



ポジティブで前向きな性格は剣道と福岡大学のおかげです

「やはり剣道、それから福岡大学だと思います」。三浦さんは小学2年生の時からずっと剣道を続けてきました。高校生の時には九州大会にも出場。職場でも剣道部に所属しており、剣道四段の腕前です。福岡大学では剣道部ではなく、剣道サークルに所属していたそうです。「ずっと(剣道を)続けてきて、大学入学を機会に少し距離を置いてみたくなったんです。親離れするみたいな感じですね(笑)」。剣道の代わりに取り組んだのは、さまざま人々との出会い、そして学びでした。「福岡大学を選んだのは、小さな人の出会い、そして学びでした。いろいろな経験をして、剣道以外の新しい世界を開いたかった」。3年次には授業の一環で韓国蔚山大学校に短期研修。大きな刺激を受けました。「剣道からの脱皮が、大学での大きなテーマでした。その点では充実した、有意義な4年間だったと思います」。

やがて就職活動の時期を迎え、方々との仕事が多くとても新鮮です。新しい価値観に触れることができ、毎日が充実しています」。楽しい、好き、新鮮、充実。そんな言葉が印象的な三浦さん。ポジティブで前向きな性格は、どうやって形成されたのでしょうか。

同世代の福大生はすぐに分かります。におい、色合い、感性、ピンときますね

三浦さんに幾つか質問をしてみました。就職活動中の後輩たちにアドバイスは、「就職が決まつた後 periods が有意義に過ごしてほしい。私のように4年次の4月に内定をいたぐと卒業まで約1年間あります。自分で自由に時間が使える、掛け替えのない時期です」。福岡大学のDNAを言葉で表すとすれば、「元気、明るさ、活発、前向き」。三浦さんそのものですね。「え、そうですか(笑)。でも私も、同じ世代の福大生はすぐに分かります。におい、色合い、感性、何かピンときますね」。では、最後の質問。あなたにとっての原点とは、「やはり剣道です。剣道を始めて、幼いなりに自分というものをつかめた氣

方々との仕事が多くとても新鮮です。新しい価値観に触れることができ、毎日が充実しています」。楽しい、好き、新鮮、充実。そんな言葉が印象的な三浦さん。ポジティブで前向きな性格は、どうやって形成されたのでしょうか。

しとやかなアスリート系。



西日本鉄道株式会社 広報室 広報課
福岡大学経済学部産業経済学科 2006年卒業
みうらちあき
三浦 千明さん

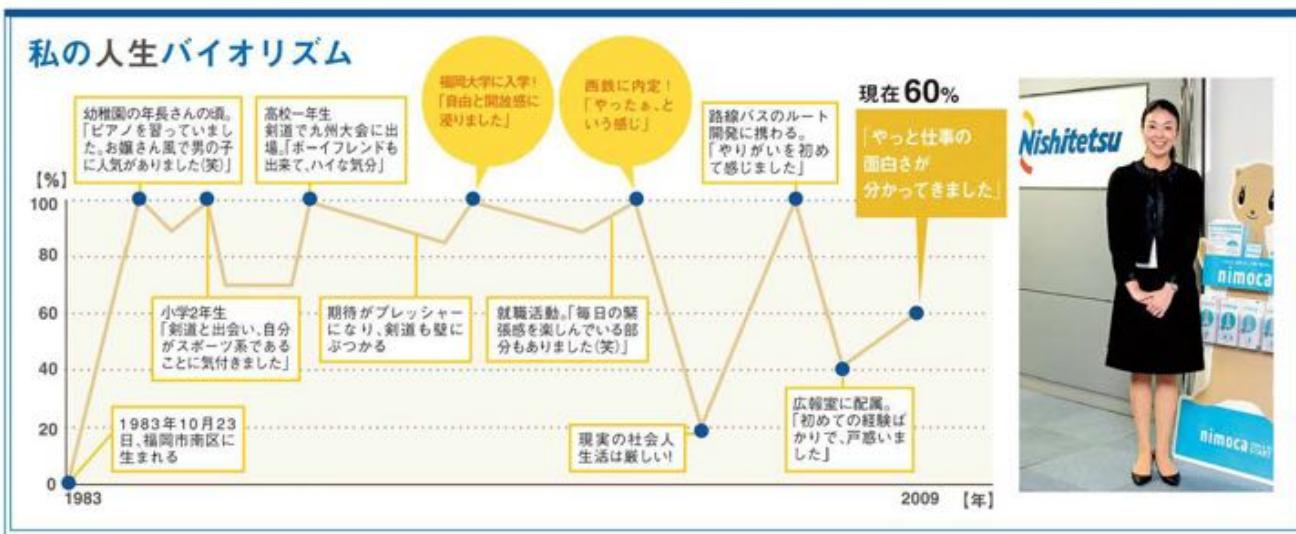
2008年の7月から広報室へ入社して最初に希望していた部署「フレスコ」で発表や宣伝活動などを担当していました。今まで、どちらかといえば社内の仕事をしていました。今はマスコミなど外部の位置も検討を重ねて決めます。予定ルートには何十回も足を運びました。そうして出来上がったのが博多駅 - 国体道路経由 - 大濠 - 地行 - 福岡タワーの新路線。完成後もルートのPRやリサーチに奔走したとのことです。

「路線バスや電車は西鉄の基本。お客様なども調べて便利なことが第一ですが、採算性も大切です。それからバス停密度なども調べて、ルートを決める。お客様にとって便利なことが第一ですが、採算性も大切です。それがまさに接することもできる、大変勉強になりました」。

スリムで長身、背筋がすっと伸びて。三浦千明さんの第一印象は「しとやかなお姉さま」でした。西日本鉄道株式会社広報室広報課勤務。丁寧な言葉遣いも、さすがにいい感じです。「広報課の前は、自動車事業本部でバスのダイヤ作成などを担当していました。男性ばかりの職場でしたが、楽しかったですね」。意外な発言に、こちらもつい引き込まれてしましました。「入社してすぐに配属された自動車事業本部は、まさしく男の世界。厳しく鍛えられました(笑)。でも私は、すつきり、はつきり、あつさりした雰囲気が好き。あつという間になじんでいました」。この部署での一番の思い出は、新しいバス路線の開発に携わったことだそうです。「地図とにらめっこして、人口密度なども調べて、ルートを決める。とにかく接することもできる、大変勉強になりました」。



▲剣道と、人の出会いやさまざまな経験を大事にした高校・大学時代。
「大学はあっという間の4年間でした。とても充実していましたと思います」



第7回 寄付者ご芳名一覧

Fukuoka University 2009

福岡大学創立75周年記念事業募金の趣旨にご賛同いただいた皆さま方から、任意のご寄付にもかかわらず、多大なるご協力が寄せられておりますことに深く感謝いたしております。ここにご寄付をいただきました方々のご芳名を左記要領のとおり記載いたしました。

り掲載させていただきます。なお、本募金は平成22年3月末まで実施いたしておりますので、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

■寄付者ご芳名掲載要領

が終了するまで毎号で行います)。

は五十音順)に掲載します。

付をいただいた金額と募金期間中の累計金額を()で掲載します。

寄付状況		平成21年3月13日現在
区分	件数	金額(円)
在学(校)生ご父母(保護者)	2,590	149,271,968
卒業生	2,805	105,078,523
法人	452	298,730,000
団体	798	74,855,000
その他	36	4,701,353
合計	6,681	632,636,844

募金に関するお問い合わせ先

福岡大学 創立75周年記念事業募金事務室
〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号
TEL 092-871-6631(代) 内線2120~2122
FAX 092-871-6826
E-mail bokin@adm.fukuoka-u.ac.jp

二報告

福岡大学附属大濠高等学校後援会から
ご寄付をいただきました。

3月6日(金)、福岡大学附属大濠高等学校後援会から本学創立75周年記念事業募金に対し寄付のお申しだりがあり、石橋晋平後援会会长、江頭聰子後援会母の会会長から衛藤学長に寄付金目録が手渡されました。



今春のプロ野球新入団選手から
ご寄付をいただきました。

3月9日(月)、岳野竜也捕手(当時スポーツ科学部4年次生、埼玉西武ライオンズに新入団)、および藤原紘通投手(商学部卒業、東北楽天ゴールデンイーグルスに新入団)から「在学中、お世話になった謝意」として本学創立75周年記念事業募金に対し寄付が贈られました。オープン戦等の関係上、岳野捕手に代わってお母様から、藤原投手に代わって樋口硬式野球部監督から、中原学生部長に寄付金が手渡されました。



法人(個人事業所を含む)	六十九万円
ご芳名のみ	福岡大学 指定寮 寮和会
九州電力株式会社	ヌーベル玄湯 クリエイティブ正風・ヌーベル 学芸館エスベラント若柳宝菴・源光寮メゾン ド梅原・東雲荘・愛荘・薫莊・石舟莊 高橋寮・東雲寮・梅原寮・源光寮 福寿社・あしかり荘・あさみ社・静香荘・ますみ荘
二千万円	福島建設株式会社 九州支店
鹿島建設株式会社 九州支店	五十五万円
匿 名	株式会社オーム企画設計
福岡県医師会	九州東邦株式会社
二百万円	株式会社昭和堂
百五十万円	ナカバヤシ株式会社 福岡支店
株式会社福栄ビルサービス	四十五万円
財団法人福岡労働衛生研究所	三十万円
梅林建設株式会社	オリエント産業株式会社
二百万円	株式会社ジーンネット
株式会社福岡製作所 福岡支店	十五万円
株式会社紀伊國屋書店	二十万円
株式会社全日警 福岡支社	十五万円
株式会社ホギメディカル	十万円
日本電子データム株式会社	五万円
有限会社宮内赤石鉱業所	アイテック株式会社
和光純薬工業株式会社 九州営業所	アメニティ株式会社
たの眼科医院	医療法人大塚医院
(三十九万円)	株式会社大塚商會
日本電子データム株式会社	九建設設計株式会社
和光純薬工業株式会社 九州営業所	株式会社ジャパン・シーフーズ
有限会社宮内赤石鉱業所	株式会社テクノメディカ
和光純薬工業株式会社 九州営業所	株式会社八光 福岡支店
たの眼科医院	株式会社大同青果株式会社
(三十九万円)	富士ゼロックス福岡株式会社
日本電子データム株式会社	株式会社ロッコウアトム
和光純薬工業株式会社 九州営業所	株式会社竹尾不動産
有限会社宮内赤石鉱業所	三万円
和光純薬工業株式会社 九州営業所	三万円
たの眼科医院	三万円

名誉教授・定年退職者一覧 長い間お疲れさまでした。そして本当にありがとうございました。

福岡大学を愛し、福大生を慈しみ、そして教育研究・医療にご尽力いただいた方々がその任を全うして定年を迎えられました。また、4月9日(木)、長年にわたる功績を称え、8人の先生に名誉教授の称号が授与されました。

別れは寂しいものですが、これからは第二の人生を悠々とお過ごしください。私たちは皆さま方のことを決して忘れないでいたしません。

福岡大学名誉教授

人文学部	武田 忠輔	医学部	池田 靖洋
法学部	宮谷 俊胤	白日 高歩	
経済学部	藤田 之彦	田中 彰	
工学部	築地 武彦	スポーツ科学部	美山 泰夫

定年退職者

■福岡大学 [教育職員]		
教 授	武田 忠輔 宮谷 俊胤 藤田 之彦 築地 武彦 池田 靖洋 白日 高歩 田中 彰	人文学部 法学部 経済学部 工学部 医学部 スポーツ科学部 福岡大学筑紫病院 福岡大学病院 総合情報処理センター
講 師 手	松永 万鶴子 西原 壱彦	
助 手		
[医療技術職員]	尾田 憲康	福岡大学筑紫病院 診療部
[看護職員]	看護師長 山下 真寿美 吉田 久美子 河村 富美子	福岡大学病院 看護部

[事務職員]		
参 事	船越 康男 山本 守 脇山 甚太郎 鈴木 浩民 田中 幸元 大峰 清晴 山内 信彦 三宅 宏 中村 敏正 奥田 昌元 田村 哲征	事務局長付 会計課 商学部事務室 医学部事務課 学生課 学术情報課 就職・進路支援センター事務室 施設2課
参 事 补		
[労務職員]		
技 能 員	立石 美保子	福岡大学病院 診療部
医 療 补 助 員	田中 好子	薬剤部
[附属大濠高等学校・中学校]		
[高校教育職員]	教諭 高松 繁	附属大濠高等学校
[労務職員]	用務員 横溝 誠一	附属大濠高等学校・中学校事務室

福大で卒業式…「夢を形に」



26歳宮原さん、母と妹支えに 介護施設の設立目指す



福大生って スゴイ!!

「2009年3月19日(木) 西日本新聞夕刊掲載」

卒業生の総代として答辞を読んだ商学部第二部の宮原奈央さんの記事が掲載されました。母と娘の親子二代で福岡大学に学び、卒業。妹の知子さんも副総代を務めました。

4500人の総代は社会人

福岡大学への 寄付者ご芳名一覧

本学に対し多大なるご寄付を賜り、深く感謝いたします。

ここに、平成20年7月1日から12月31日の間にご寄付いただいた方々のご芳名を掲載させていただきます。

- 50,000,000円 株式会社エフ・ユー・プロテクション様
- 5,000,000円 福岡大学同窓会 社団法人有信会様
- 2,000,000円 大同生命保険株式会社様
- 750,000円 医療法人 療社会 松本病院 理事長 松本 直樹様
- 500,000円 加藤眼科医院 院長 加藤 博彦様
- 100,000円 岩田産業株式会社 代表取締役社長 岩田 陽男様
- 100,000円 株式会社サンコンタクトレンズ代表取締役 大橋 敏夫様
- 470級ヨット1艇 七洋会(福岡大学ヨット部OB会)様
- 液晶プロジェクター 法学部教授 野田 龍一様

子どもたちの体験学習 「ロボットと遊ぼう」を開催

3月25日(水)、本学4号館で、片江小学校の生徒を迎えて、「ロボットと遊ぼう」を開催しました。これは、遊びの中で科学の楽しさを子どもたちに体感してもらうもの。各種ロボットの操作体験や実験実習が行われ、サポートーの本学学生と子どもたちとの温かな交流の場になりました。「素晴らしい試み、定期的に続けてほしい」という片江公民館長の言葉が印象的でした。



片江公民館長 戸塚 和夫さん

今年も本学から 2人のプロサッカー選手が誕生

1月7日(水)、本学サッカー部の山口和樹さん(当時、スポーツ科学部4年次生)がアビスパ福岡へ、富成慎司さん(同)がFC岐阜へ入団することが決まり、本学60周年記念館ヘリオスホールで記者発表を行いました。

平成5年のJリーグ創設以来、既に30人のJリーガーと3人の日本代表選手を輩出してきた本学サッカー部から、今年も2人のプロサッカー選手が誕生しました。



▲(左から)今西FC岐阜代表取締役社長、富成さん、乾サッカーパー監督、山口さん、都筑アビスパ福岡代表取締役社長

課外活動の優秀な成績者を表彰

1月7日(水)、学生部事務室棟2階会議室で、課外活動の優秀な成績者に対する表彰式を行い、次の3団体、ペア1組、個人12人に対して、中原学生部長が表彰状と報奨金を授与しました。

学友会名	氏名(表彰時の学部および年次)	大会種目および結果
弓道部		第56回全日本学生弓道 王座決定戦男子団体優勝
モーターボート・ 水上スキー部		第53回桂宮杯全日本学生 水上スキー選手権大会男子総合2位
なぎなた同好会		第47回全日本学生なぎなた選手権大会女子団体2位
ヨット部	田中 勇祐さん (法学院4年次生) 川原 秀之さん (商学部3年次生)	2008年度全日本学生 ヨット個人選手権大会スナイブ級優勝
陸上競技部	佐藤 芳美さん (スポーツ科学部3年次生) 田中 千智さん (スポーツ科学部2年次生)	第77回日本学生陸上競技対校 選手権大会女子走幅跳優勝 第77回日本学生陸上競技対校 選手権大会女子400m優勝
柔道部	石本 智子さん (スポーツ科学部1年次生)	全日本学生柔道体重別選手権大会 (女子24回)女子78kg級2位
水泳部	川内 勇輝さん (スポーツ科学部4年次生) 黒木 綾乃さん (スポーツ科学部4年次生)	第84回日本学生選手権 水泳競技大会男子50m自由形優勝 第84回日本学生選手権 水泳競技大会女子100mバタフライ2位
モーターボート・ 水上スキー部	長友 俊さん (スポーツ科学部3年次生) 山下 幸恵さん (理学部3年次生)	第53回桂宮杯全日本学生 水上スキー選手権大会男子スラローム2位 第53回桂宮杯全日本学生 水上スキー選手権大会女子トリック2位
自動車部	高橋 秀弥さん (工学部4年次生)	平成20年度全日本学生自動車運転競技選手権大会 小型貨物Bの部優勝
なぎなた同好会	神山 沙記さん (スポーツ科学部4年次生)	第47回全日本学生なぎなた選手権大会女子個人優勝
書道部	陶山 麻美さん (経済学部4年次生) 森 康彦さん(工学部2年次生)	第13回全日本高校・大学生書道展個人賞大賞 第13回全日本高校・大学生書道展個人賞大賞



また、3月1日(日)に開催された九州学生短水路公認記録会男子200mリレーにおいて、本学水泳部男子チームが日本新記録1分28秒64を樹立したことにより、3月19日(木)、中原学生部長が表彰状と報奨金を授与しました。

皆さん、おめでとうございます。



◆本学の公認室内
プールで練習に
勤む水泳部



▲(左から)水泳部コーチ、日本新記録を樹立した4人



平成20年度 福岡大学卒業式

福岡大学という原点から次の天地へ。
心を高ぶらせて4,468人の飛翔。

3月19日(木)午前10時から第二記念会堂で行われた卒業式は、学部卒業生ならびに大学院(修士課程・博士課程前期修了者をはじめ父母、来賓、本学関係者など約6500人が出席しました。

式典序曲演奏、開式、国歌斉唱のあと、衛藤卓也学長が各学部の総代10人および大

学部卒業生4,231名の皆さん、なまびに大学院修士修了237名の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。本学を代表して心からお喜び申し上げます。

また、ご家族の皆さん方、さらにご列席の皆さん方も心よりお祝い申し上げます。本日の卒業式に当たり、私から卒業生の皆さんに「錢(はなむけ)」の言葉を贈りたいと思います。

私たち誰もが市場経済という大きな枠組みの中で、生活を送っています。アダム・スミスは市場のことを「神の見えざる手」と表現ましたが、市場がうまく機能すれば、経済活動は効率的に行われ、社会全体の満足度なし生活水準が高まるということになります。もちろん、市場経済という枠組みは「万能の神」ではありませんから、市場の足りないところを補完するため、政府が社会保障や公共事業、教育、科学技術、経済協力、防衛などの政策を担っております。ところで、私たち社会の基盤である市場経済の実態を見てみると、最近どうも市場の信頼性が揺らいでいるような事態が発生しております。市場がかく乱されていると言つてもよいと思ひます。とにかく、望ましくない不正や不祥事が連鎖的に発生し、人々の心に衝撃と嫌悪感を与えています。正常な国民の心から

学部卒業生4,231名の皆さん、なまびに大学院修士修了237名の皆さん、本日はご卒業おめでとうございます。本学を代表して心からお喜び申し上げます。

また、ご家族の皆さん方、さらにご列席の皆さん方も心よりお祝い申し上げます。本日の卒業式に当たり、私から卒業生の皆さんに「錢(はなむけ)」の言葉を贈りたいと思います。

私たち誰もが市場経済という大きな枠組みの中で、生活を送っています。アダム・スミスは市場のことを「神の見えざる手」と表現ましたが、市場がうまく機能すれば、経済活動は効率的に行われ、社会全体の満足度なし生活水準が高まるということになります。もちろん、市場経済という枠組みは「万能の神」ではありませんから、市場の足りないところを補完するため、政府が社会保障や公共事業、教育、科学技術、経済協力、防衛などの政策を担っております。ところで、私たち社会の基盤である市場経済の実態を見てみると、最近どうも市場の信頼性が揺らいでいるような事態が発生しております。市場がかく乱されていると言つてもよいと思ひます。とにかく、望ましくない不正や不祥事が連鎖的に発生し、人々の心に衝撃と嫌悪感を与えています。正常な国民の心から

見れば、どうしてもおかしい社会の変調も言えるものです。こうした不正常な事態が発生する背景を捉えて、モラル・ハザード(倫理の欠如)とかコンプライアンス(法令遵守)の欠如などの言葉が使われるようになっています。そこで、こうした不正常なことが起らぬないようにするところが、市場の信頼性を取り戻すことになります。そのためには、私たちがしっかりと意識・精神を持つことが不可欠となります。このような観点から、私は卒業生の皆さんに今後生きていく上で大切な意識・精神の一つとして「正義と道理」という言葉を挙げたいと思います。「正義と道理」という精神の重要性を指摘した有名人として、本田宗一郎氏を取り上げます。本田宗一郎氏はホンダの創業者であり、ホンダを世界のホンダとしてグローバル企業に育て上げた人物ですが、次のようなことを言っています。

「常に正しくあることこそ自分を一番強くすることである。最後の勝利を決するものは正しいか否かということであって、強いか弱いかが勝敗を決するものではない。」

要するに、最後は正しいか否か、つまり正義かどうかが勝敗を決めると言つたのです。皆さんにはこれから厳しい現実が待ち構えています。しかし、皆さんに正義や

学院修士課程の総代1人に学位記を授与。さらに学長式辞、末永直行理事長挨拶、川畠懿子有信会理事長祝辞、在学生総代送辞(学友会総務委員長高瀬明香さん)、卒業生総代答辞(商業部第一部卒業生宮原奈央さん)と続き、最後に校歌を齊唱して11時10分に満りなく終了しました。

学院修士課程の総代1人に学位記を授与。

社会の「よどみ」あるいは「汚れ」が浄化され、信頼性の高い市場社会が形成されます。未来の社会を支える皆さんの強い精神力、つまりは人間力が、企業やその他の組織の活性化、また地域社会の活性化、さらには家族の幸福をもたらすのです。本日の卒業式では、さまざまな精神の中の一つとして「正義と道理」を取り上げました。皆さんにはもちろん、これまで大学生活を経験し、知識を蓄積し、それなりに知力を高められたものと信じます。この知力的重要性は、当然のこととして、それ以上に精神が非常に大切であると私は言いたいのです。ともかく、皆さんのが今後とも器の大きな人間として、自分自身と家族、日本の社会を支える強力な支柱として活躍されることをお祈りいたします。

最後になりましたが、ご父母の皆さんには何かとご支援・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。その後ともご健康に留意され、上げます。それでは、卒業生の皆さん、皆さんの前途が大きく開かれんこと、そしてよき人生を歩んでいかれますようお祈りします。私の式辞といたします。

平成21年3月19日

福岡大学長 衛藤卓也

福岡大学附属 看護専門学校卒業式

34年の歴史に幕



福岡大学附属看護専門学校の最後の卒業式を、3月2日(月)午前10時から有朋会館大ホールで挙行しました。関係者や保護者、そしてOGが見守る中、47人の卒業生が卒業証書を受け取りました。32回にわたる卒業式で1,271人の卒業生を輩出した附属看護専門学校は、平成19年4月の医学部看護学科の創設に伴い、平成21年3月31日をもって閉校しましました。看護に関する豊かな人間性を備えた人材を育成するとの理念のもと歩んできた附属看護専門学校の34年にわたる伝統は、今後、社会や地域住民のニーズに応え、より信頼される資質の高い看護専門職者育成を目指す医学部看護学科に引き継がれています。なお、卒業生のうち40人は、この春から福岡大学病院および福岡大学筑紫病院の看護師として勤務しています。

地域の福大 サポーター

3 グランデ・オルソ 福岡市城南区片江5-1-45 TEL:092-863-0812



自分でビルアップしたロードバイクと北野さん。「自転車には年齢に合わせた楽しみ方があります。そのことを多くの人に伝えたい」。



「グランデ・オルソ」はロードバイク用バイクを中心とした自転車ショップ。店内にはさまざまなバーソやアクセサリー、専用シューズなどが並んでいます。奥は組み立て、修理の工房です。店を預かる北野さんは片江の出身。子ども達は七隈キヤンバス周辺が遊び場でした。福大生との交流もその頃からです。「自転車

「グランデ・オルソ」はロードバイクの魅力のキーワードは「移動・健康・おもちゃ」です。
サークルの学生たちもよく来ます、お客様という感じじゃない。チャリ(自転車)好きな仲間同士で話しています。ロードバイクの魅力は「移動・健康・おもちゃ」の三つあります。ロードバイクで楽しかった北野さん。気軽に移動できて健康に良く、そして自分でプラモデルを作るような楽しげがあると、少年のように笑いました。

- マニアには垂涎のシューズやパーツが、店内に整然と置かれています。
- 「グランデ・オルソ」とはスペイン語で「大きな熊」の意味。営業時間は12時~20時。水曜日、第2・4火曜日定休。



4 友泉亭公園 福岡市城南区友泉亭1-46 TEL:092-711-0415



たまにはゆっくりと抹茶でもいただいて。開園時間は9時~17時。月曜日定休。



福大生の熱心な活動が実を結び、公園にホタルが舞う日を楽しみに。
福岡市の名所・友泉亭公園と福岡大学に新しい絆が生まれました。工学部社会アザイン学科水園システム研究室の学生たちによる、友泉亭公園でのホタルプロジェクトです。学生たちは、2年前から公園内の水流にホタルの幼虫と餌のカワニナを放流しています。さらに水質検査も定期的に行っています。昨年6月には

保育園の子どもたちなどを招き、公園内でホタル鑑賞会が開催されました。「学生たちの活動には感心させられました。熱心で礼儀正しい」と、園長の阿部徳男さん。ホタルが美しい光を放つまでにはまだ時間がかかりそうですが、学生たちと友泉亭公園との交流は着実に輝きを増しているようです。

これからの季節が一番の見ごろ。新緑が水面に映り、美しい風景を眺めることができます。友泉亭公園は福大生のお気に入りスポット。成人式や卒業式には晴れ姿の学生が、記念写真を撮りに訪れます。



福大大和家本店 福岡市城南区西片江2-2-1 TEL:092-861-0982 1

長い二つのカウンター、10以上もあるボックス席。広い店内ですが、昼時には満員になり行列ができるほど。お客様のほとんどが福大生、しかもスポーツ系が多いのが大和家の特徴です。メニューはうどん、定食、丼物。その丼の山盛りのボリューム!「福大の、特に体育部会の学生に、安くおいしい物を腹いっぱい食べさせてあげたいんです」とオーナーの分山さん。開店以来28年目を迎えて、その思いに変わりはありません。分山さんは店に来るなじみの福大生に、時間が許す限り両手で力強く握手します。

「よう、頑張っているか。調子はどうだ」。その温かい声に込められた福大生への愛情も、もちろん山盛りです。



11時~22時(定食に限り13時30分~)まで、福大生の健康な食欲を応援しています。



から揚げ丼の大盛り(590円)は、文字通り山のように。他の丼物(430円)も安い、うまい、たっぷりの三拍子!



毎日元気いっぱいの分山和彦オーナー(写真左)と若いスタッフたち。オーナーは空手三段の猛者。

福大の学生たちに安くておいしい物を腹いっぱい食べさせてあげたい!

福岡市城南区片江5-10-8 TEL:092-866-1026 スイートビーンズ 2

四季折々のすてきな和菓子を通して日本の歳時記を若い世代に伝えていきたい。
和菓子の魅力を若い世代にもっと知ってほしい。尾方清前に「スイートビーンズ」を開店しました。それから4年。今、多くの福大生たちが訪れます。人気商品「豆どうら」は、福大ベンチ字部の部員が文字を書きました。「サークルなどのお祝い品としてよく買ってくれます。もちろん普段のおや

- 人気商品はプリンを大福で包んだ「プリン大福」(126円)、小さなだら焼き「豆どうら」(80円)。メッセージクッキー(700円)はサークルなどのお祝い品として。
- 「スイートビーンズ」は「あんこ」の意味。営業時間は9時~18時30分。不定休。



京都で修業した尾方さん。「四季折々の和菓子を通して日本の歳時記、伝統文化を若い世代に伝えていきたい。それが和菓子屋の使命です」。



1934

←75th Anniversary PRESS は、最後のページから始まります！



その視線はいつの時代も熱く、
その語らいはいつの時代も温かい。

若い眼差しは何を見ていたのか。この階段で何を語り合っていたのか。
歳月は巡り、流行は移り、けれど変わらないものがある。

あの時、

この場所で。



福岡大学創立75周年記念事業 学部等が企画する記念事業

シンポジウム

地域の科学教育を考える

—科学教育の活性化をいかに実現するか—

3月21日(土)、本学文系センター棟4階で、「地域の科学教育を考える—科学教育の活性化をいかに実現するか」と題したシンポジウムを開催しました。これは福岡大学創立75周年記念事業の一環として、福岡大学とNPO法人理科カリキュラムを考える会が主催して行なったものです。

シンポジウムは、衛藤卓也学長の挨拶から始まり、第一部は「社会全体で考え実践する科学教育」をテーマに、「地域社会の活性化と科学教育」、「中学校からみた大学との連携のあり方」という講演が行われました。続いて第二部は「子どもたちに科学の夢を」という実践フォーラムを開催。第三部のパネル討論「福岡に科学教育のネットワークを」では、平松信康理学部教授が司会し、パネリストのみならずフロアからも、活発な意見が出されました。

また、ロビーでは科学実験グループ等の活動紹介ブース展示・実演が行われ、本学からは「持続可能な未来に向けた生涯教育プログラム(河川や海の水質分析を通じた高大連携プロジェクトと市民向け環境教育講座の実施報告)」(工学部、環境未来オフィス、エクステンションセンター)、「体感学習としての環境教育」(工学部)、「化学への招待—福岡大学理学部・工学部の取り組み」(理学部)、「遠隔地(離島)支援型出張理科教室—佐賀県加唐島での試みー」(理学部)などが参加しました。

当日は、午後2時から午後7時頃までの長時間にもかかわらず満員の盛況。立ち見も出て、いすを補充するほどでした。

小・中・高等学校、高等専門学校、大学、科学館、NPO法人などの組織関係者が一堂に集い、科学(理科)教育の在り方を議論し、情報を共有したシンポジウムは、科学教育に携わる者にとって、大変有意義なものとなりました。特に、パネル討論を通して、地域の科学教育ネットワークの必要性が提言され、今後の展開へつながる①ネットワークの名称を「科学教育ネットワーク in 福岡」とすること②今回のシンポジウムに続く第2回目の会合を計画すること③メーリングリストを作ることなどが確認されました。

地域マグネット・ユニバーシティとしてさまざまな分野での地域ネットワーク構築を目指している本学にとって、大きな収穫となりました。

当日の内容は、こちらでもご覧いただけます。<http://www.fukuoka-u.ac.jp/75th/html/09rigakubu.html>



地域の方や子どもたちも参加。科学実験グループの楽しい展示物に興味津々の様子。



FUKUOKA University 75th Anniversary

創立75周年記念事業 INFORMATION

「人をつくり、時代を拓く」連続講演会 [入場無料]

校友と地域社会に対して学術・文化を伝え、併せて本学との新たな絆を深める機会とするため、日本および世界で活躍されている著名人をお招きし、本学のスローガンである「人をつくり、時代を拓く。」を統一テーマとした講演会を開催します。

第1回 三浦 雄一郎氏(プロスキー選手、クラーク記念国際高等学校校長)

テーマ:「我が人生の挑戦—夢高く、家族の絆とともに—」

5月17日(日) 午前11時~午後零時10分 831教室 (於 ホームカミングデー)



第2回 草野 仁氏(TVキャスター) テーマ:「いつもチャレンジ精神で」

5月25日(月) 午後2時40分~午後4時 831教室 (於 今を生きる教養講演会)

第3回 千 玄室氏(茶道裏千家前家元) テーマ:「一盃から平和の心」

6月27日(土) 午後4時~午後5時30分 ホテルニューオータニ博多 (於 福岡大学同窓会(社)有信会会員大会)

第4回 大槻 義彦氏(物理学者) テーマ:「人にやさしい科学文明」

8月8日(土) 午後零時30分~午後1時30分 831教室 (於 オープンキャンパス)

ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム「21世紀の創造」 [入場無料]

本フォーラムは、世界最高の学術賞であるノーベル賞の受賞者を招き、講演、パネルディスカッション、質疑応答などを通じて21世紀に我々が直面する諸課題について共に考えることを目的に開催します。

10月3日(土) 午後1時~午後5時(予定) 831教室

科学をテーマとしたフォーラムを開催します。

講師:利根川 進氏(1987年ノーベル生理学・医学賞受賞)／益川 敏英氏(2008年ノーベル物理学賞受賞)



(写真提供:読売新聞社)

学部等が企画する記念事業

- 福岡大学建築展2009「建築で語る未来」:工学部
- 特別講演&シンポジウム「スポーツと健康」:スポーツ科学部
- 福岡大学法医学部創立50周年記念事業:法医学部
- シンポジウム「地域(七隈、福岡、東アジア)」と生きる福岡大学(2)ー地域と歩む大学像・現在から未来へー:地域ネット推進センター
- 福岡大学創立75周年記念特別公開講座
「サクセスフル・エイジング2009「21世紀を豊かに生きる!」」
:エクステンションセンター
- 福岡大学商学部・福岡大学創立75周年記念事業:商学部
- 商学部学生のラジオ広告制作による地域情報の発信:商学部
- 福岡大学創立75周年記念図書館特別展
「雅文学への誘いー江戸・明治漢詩文コレクションを中心にー」:図書館
- 福岡大学経済学部創立50周年記念事業:経済学部

校友・地域と一体化した記念事業

- 学生チャレンジプロジェクト
- 全国高校生川柳コンクール
- ホームカミングデー(卒業生の集い)
- 福岡大学ふれあい環境学習
- 父母懇談会
- 学術文化祭
- 城南区主催「夏まつり城南」協賛事業
- ふれあいスポーツフェスタ2009
- 自然体験フェスタ in 福大
- 福大ニコニコ健康づくり講座2009~体力アップでメタボ解消~
- 七隈祭・雅祭・医学祭(学園祭)

第8回ホームカミングデー (卒業生の集い)を開催します!

■開催日/平成21年5月17日(日) 参加費無料

■場 所/831教室(8号館3階)

■受付時間/9:30~

■内容

〈第1部〉

●10:30開会

●福岡大学長挨拶/有信会理事長挨拶

●創立75周年記念

「人をつくり、時代を拓く」連続講演会

「我が人生の挑戦—夢高く、家族の絆とともに—」

三浦 雄一郎氏(プロスキー選手、クラーク記念国際高等学校校長)

●演奏・合唱(福岡大学交響楽団、混声合唱団ハートフルボイス、

プレミエルコール)

〈第2部〉

12:40立食形式による懇親会/13:40閉会/13:50学内自由見学

〔お問い合わせ先〕

福岡大学 地域ネット推進室

TEL:092-871-6631(代)内線2040

創立75周年記念事業イベントカレンダー

5月

■4日～6日
ホタル観察会

■5日
法医学部公開シンポジウム

■20日
特別講演&シンポジウム
「スポーツと健康」

■25日
草野 仁氏 講演

■30日
法医学部記念講演

6月

■1日
全国高校生
川柳コンクール募集開始

■22日～27日
学術文化祭

■27日

千 玄室氏 講演

■27日

地域ネット
推進センター主催
シンポジウム

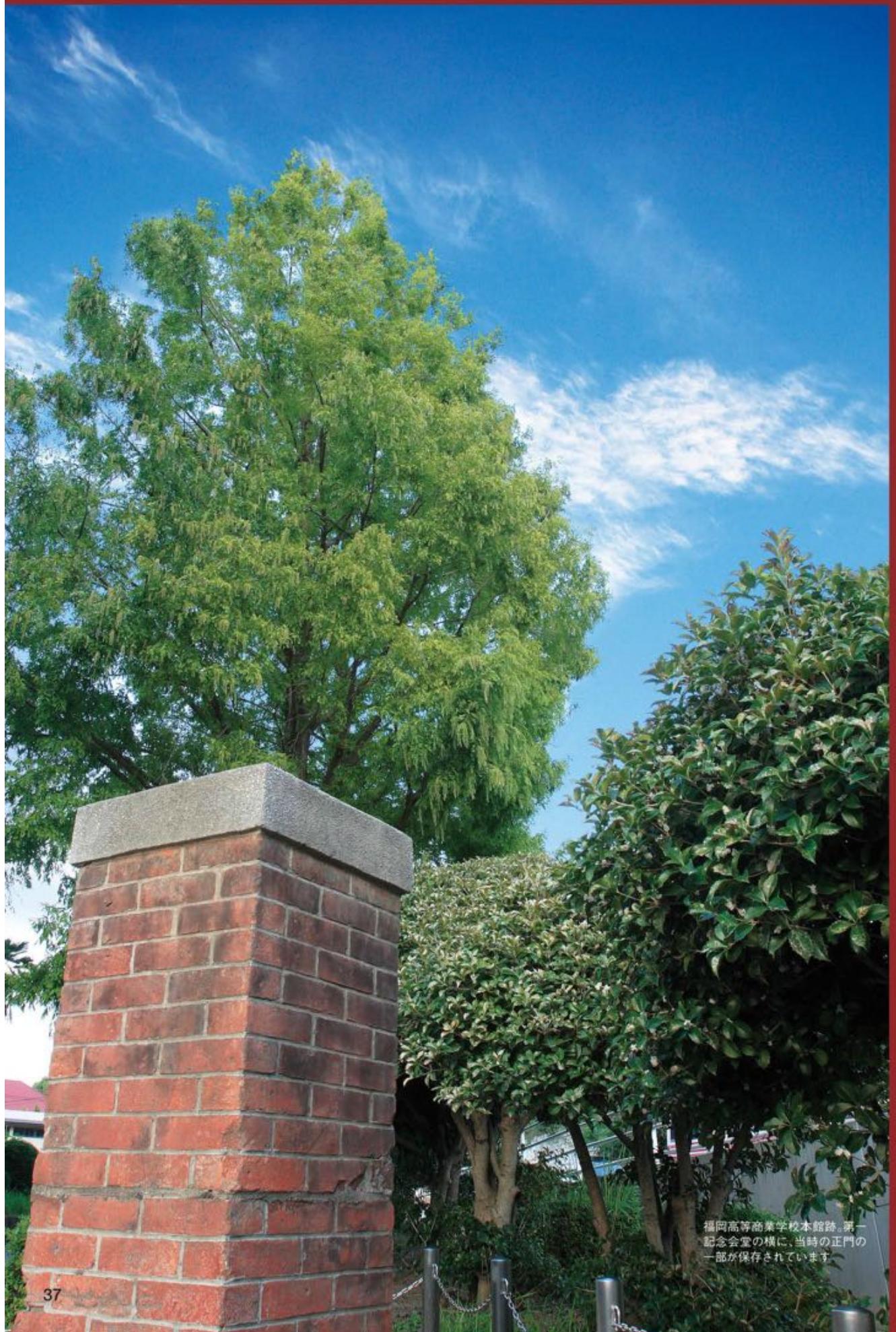
7月

■4日
打ち水大作戦

■18日
夏まつり城南

詳細は福岡大学創立75周年記念事業
ホームページをご覧ください。

<http://www.fukuoka-u.ac.jp/75th/>



1934年創立。その精神は今も脈々と。

福岡大学の前身、福岡高等商業学校が創立されたのは1934年。その前年に「設立趣意書」が発表されました。その原文を抜粋して掲載します。

福岡高等商業学校
設立趣意書

方今世界の経済は萎靡振はず、各國皆経済壁を高くし、自国産業保護の政策に日も亦足らざるの概あり。財界の不安一日の事にあらず、是れ養に歐洲大戦当時の好景氣來の反動にして、爾来全世界の産業日を逐うて膨張し、機械工業の進展と交通機関の發達とは相俟ちて生産過剰を來し、延て各國の市場争奪戦を激成し、貨物洪水はダンピングを余儀なくするに至れり。然れども此の如き現象たる永続性のものにあらず、必ずや物窮れば遁すの原則に帰すべきは明かなり。然く変転極りなき經濟界の動向に廻して最も必要な原動力は一人に在って存す。其の人たる高等深遠商業学の教養ある有為の人材を挙げざる可からず。～中略～

我福岡県の地たる人口二百三十万大小十市を有し、天然の資源たる石炭産額實に内地総額の三分の二を占め、之が結果として現在東洋第一の称ある八幡の大製鉄所を始め大小無數の工場を有し、全國有数の大県なり。此県の行政經濟の中心たる福岡市は人口二十六万、四通八達の中核に位し、商業殷盛實に九州の首都たるの概あり。～中略～ 現在長崎・大分及鹿児島に高等商業学校ありと雖もいづれも西南に僻在し、九州中最も活気ある所謂北九州の地に此種學校の設けなきは講學の途を塞ぎ、學徒に悲鳴を挙げしむる所にして真に遺憾の極なりとす。～中略～

如上述ぶる所の見地に立脚し、一片耿々の赤誠を以て福岡・久留米二市の間に一高等商業学校を設立し、以て將來の世界的商戦に対応するに資せんとする。其の所在地を福岡市の郊外に卜したるは幾多の意味に於て山緒深き太宰府に近く、～中略～ 博多港を前に、北九州の都市群を背景とする西日本の最適地たるに由る。然も校地は市塵雜閑の煩累なく、常に清澄なる空氣と山紫水明と名所旧蹟とに恵まれ、生徒の保健と風紀と修養とに寸毫も缺ぐるなきの地たり。

～中略～ 乃ち、茲に財團法人福岡高等商業学校を設立し、以て此時局重大の秋に際し、獻芹の意を致さんとす。庶幾くは微意を諒せられんか、敢て設立の趣旨を披陳す。

※原文は漢点なしのカナまじり文ですが、読みやすいように平なまじり文としました。

75周年を機に、 さらに新たなる未来へ



昭和9(1934)年に福岡高等商業学校として創立された本学は、本年、創立75周年を迎えることになりました。

わが国は、戦後の昭和30~40年代に高度経済成長時代を経験し、20年間で年平均10%の高い経済成長率を達成しました。本学もこの高度経済成長時代に符合するかのように拡充政策を進めてきました。

昭和31年の「経済白書」では「もはや戦後ではない」とうたわれましたが、ちょうどこの年に福岡商科大学が「福岡大学」と改称され、商学部に加え法経学部が増設されました。昭和34年に法学部と経済学部(法経学部を分離)、その後、薬学部、工学部、人文学部、体育学部(後にスポーツ科学部と改称)、理学部、そして、昭和47年には医学部が増設され、昭和30~40年代に現在の9つの学部体制が出来上がりました。昭和48年には福岡大学病院が、昭和60年には福岡大学筑紫病院が開設されました。また、昭和26年には附属大濠高等学校、平成8年には附属大濠中学校が設立され、さらに昭和50年には附属看護学校(昭和51年に附属看護専門学校と改称)が設立されました。

こうした拡充政策によって本学の現在の大きな体制・枠組みが出来上がり、順次、その中の身の一層の整備・充実が図られたことにより、本学の地域における存在価値が確立され、いまや九州の私学を代表する総合大学、地域のシンボル的・拠点的大学として一定のステータスを獲得しているところです。

本年は、本学のこれまでの安定的発展に歴史的な刻印を押す第34半世紀の完成年となり、この創立75周年を記念する事業は、以下のような意義を有します。

①私たち教職員が、上述のように、長年にわたり歴史を刻んできた本学発展の軌跡と存在価値を今一度かみしめ、再確認し、本学への

帰属意識を高める機会になること。

②本学の安定的発展に寄与したすべての関係者や先人達に心を込めて感謝し、その強い思いを共有する機会になること。

③創立75周年という記念すべき輝かしい年を迎えることができる喜びを、率直に全員で分かち合う機会になること。

④本学の地域的存在の大きさと地域貢献を学内外に発信・アピールする絶好の機会になること。

さらに付言すれば、創立75周年記念事業は、本学の将来を切り開く一大転機となるものとして大きな意義を有します。長い歴史的プロセスの中で蓄積された有形無形の資産を継承しつつ、本学の改善・改革に向けて変革を起こし、品格と魅力を備えた大学づくりにまい進するための起爆剤となるものです。

創立75周年記念事業が、本学の歴史的発展の軌跡を明確に打ち出す大きな契機となり、かつ、さらなる飛躍の大きなスタートラインとなりますよう強く願う次第です。

本記念事業が成功裏に展開できることを切望するとともに、皆さまのご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

福岡大学長
衛藤 卓也
博士(商学)

FUKUOKA
University
75th
Anniversary

卒業生 220,000人余

鮮、新たに。



今、君のいる大学に、 75年間のドラマがあった。

75年の歩み 1934年4月福岡高等商業学校を創立 1944年4月九州専門学校((財)弘文学舎設置)を統合し、九州経済専門学校と改称 1946年4月福岡経済専門学校と改称 1949年4月福岡外事専門学校((財)福岡外国语学園設置)を統合し、福岡商科大学(商学部商学科)を設立 1950年4月福岡商科大学短期大学部第一部(商経科・貿易科・英文科)・第二部(商経科・貿易科・英文科)を併設 1953年4月商学部第二部(商学科)を増設 1956年4月福岡大学と改称 法経学部(法学科・経済学科)を増設 1958年3月福岡大学短期大学部を廃止 1959年4月法経学部を分離し、法学部(法律学科)および経済学部(経済学科)を増設 1960年4月薬学部(薬学科)を増設 法学専攻科、経済学専攻科および商学専攻科を設置 1962年4月工学部(機械工学科・電気工学科)を増設 1964年4月工学部に土木工学科および建築学科を増設 1965年3月法学専攻科および経済学専攻科を廃止 1965年4月大学院(法学研究科民刑事法専攻、経済学研究科経済学専攻の各修士課程)を設置 薬学専攻科

化学科、工学部に電子
に貿易学科を増設 法
事法専攻博士課程お
課程を増設 1968
廃止 4月経済学部
年4月人文学部(文
年4月理学部(応
究科に商学専攻
科に公法専攻博
士課程を増設 1972年4
月医学部(医学科)を増設 1973年8月福岡大
修士課程を増設 1975年4月薬学研究
科応用物理学専攻および化学専攻
間生物系専攻、感染生物系専攻、病
専攻および社会医学系専攻の各
科英語学英米文学専攻、仏語學
科に応用数学専攻修士課程を
設 1987年4月人文学部に歴
1990年4月理学研究科に応
子工学専攻、建設工学専攻の
育学専攻修士課程を増設
専攻、日本語日本文学専攻お
課程を増設 1993年4月工学
部工学専攻および
各博士課程を増設
に史学専攻および
課程を増設 1995
び仏語学科をドイ
科に改称
文科学研究科
米文学専攻、
学専攻、仏語
攻の各博士課
学研究科に地
攻修士課程を
年4月理学部
学科を増設
工学科を改組
報工学科、体
組してスキー
ボーット科学

に産業経済学科を増設 商
化学科・英語学科・仏語学
用数学科・応用物理学科、
博士課程および工学研究
士課程を増設 1972年4
月医学部(医学科)を増設 1973年8月福岡大
修士課程を増設 1975年4月薬学研究
科応用物理学専攻および化学専攻
間生物系専攻、感染生物系専攻、病
専攻および社会医学系専攻の各
科英語学英米文学専攻、仏語學
科に応用数学専攻修士課程を
設 1987年4月人文学部に歴
1990年4月理学研究科に応
子工学専攻、建設工学専攻の
育学専攻修士課程を増設
専攻、日本語日本文学専攻お
課程を増設 1993年4月工学
部工学専攻および
各博士課程を増設
に史学専攻および
課程を増設 1995
び仏語学科をドイ
科に改称
文科学研究科
米文学専攻、
学専攻、仏語
攻の各博士課
学研究科に地
攻修士課程を
年4月理学部
学科を増設
工学科を改組
報工学科、体
組してスキー
ボーット科学

の各博士課程を増設 1978年4月 医学研究科人
態構造系専攻、病態機能系専攻、病態生化学系
博士課程を増設 1982年4月 人文科学研究
佛文学専攻の各修士課程および理学研究
増設 1985年6月福岡大学筑紫病院を開
史学科および日本語日本文学学科を増設
用数学専攻博士課程、工学研究科に電
各修士課程および体育学研究科体
1992年4月人文科学研究科に史学
および独語学独文学専攻の各修士
研究科にエネルギー・環境シス
情報・制御システム工学専攻の
1994年4月人文科学研究科
日本語日本文学専攻の各博士
年4月人文学部独語学科およ
フ語学科およびフランス語学
1997年4月人
に英語学英
独語学独文
学佛文学專
程および理
球圈科学專
增设 1998
に地球圈科
工学部電子
して電子情
育学部を改
フ科学部(ス
科・健康運動科学科)を増設 1999年4月人文学部に東アジア地域言語学科、商学部に経営学科を増設 人文科学研究科に社会・文化論専攻修士課程および理学研究科
に地球圈科学専攻博士課程を増設 2000年4月人文科学研究科に教育・臨床心理専攻修士課程を増設 2002年4月人文科学研究科に教育・臨床心理専攻博士課程お
および工学研究科に資源循環・環境工学専攻修士課程を増設 2003年4月工学部化学生学科および土木工学科を化学システム工学科および社会デザイン工学科に改
称 体育学研究科体育学専攻をスポーツ健康科学研究科スポーツ健康科学専攻に改称 2004年3月工学部電子工学科を廃止 2004年4月スポーツ健康科学研究科に
スポーツ健康科学専攻博士課程を増設 法曹実務研究科法務専攻専門職学位課程(法科大学院)を増設 薬学部薬学科および製薬化学生科を医療薬学科および生命薬学
科に改称 工学研究科電子工学専攻および化学工学専攻を電子情報工学専攻および化学システム工学専攻に改称 2005年3月体育学部体育学科を廃止 2006年4月
薬学部に薬学科(6年制)を増設 2007年4月人文学部に教育・臨床心理学科、医学部に看護学科を増設 2008年4月理学部応用物理学専攻を物理学専攻に改称 医学研究
科人間生物学専攻、感染生物学専攻および病態生化学専攻を人体生物学専攻、生体制御系専攻および先端医療科学系専攻に改称 2009年3月福岡大学附属看護専
門学校を廃止

75th
Anniversary